



不思議系巨乳お姉さんが  
年下くんの童貞キン●に  
メロメロになっ  
てしまう  
本当の理由

それは最も切ない  
世界の秘密

フルカラー  
100ページ

もーちゃんは  
本当は  
百代という名前だ

幼いオレが  
上手く言えなかつたころの  
呼び方がいまも  
そのままだに  
なつてしまつた





「うんと遠い親戚」だと  
説明された

年齢は  
オレより3つ上の  
お姉さん

外国語の本だらけの  
小さな家に  
一人で暮らしている



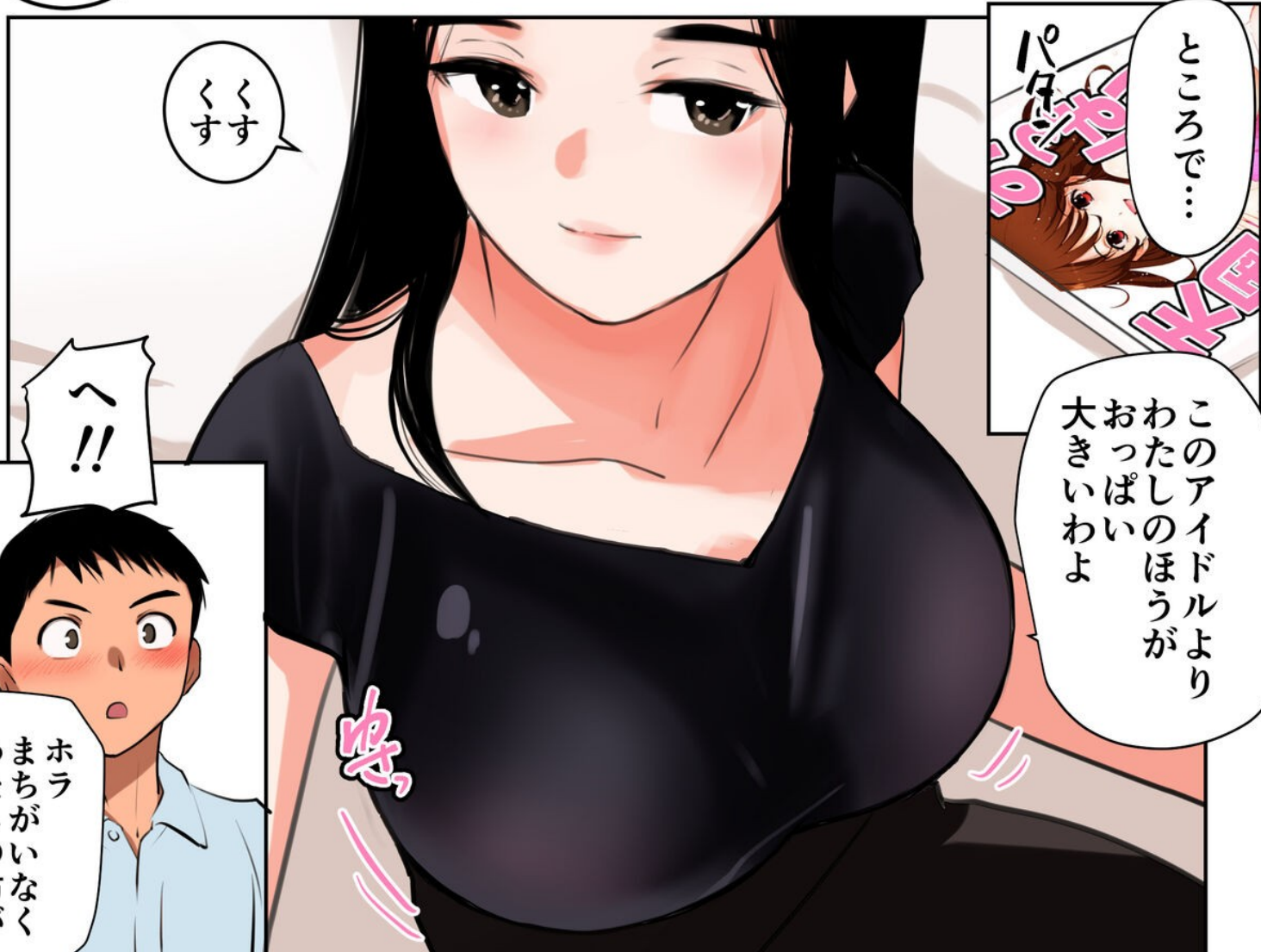
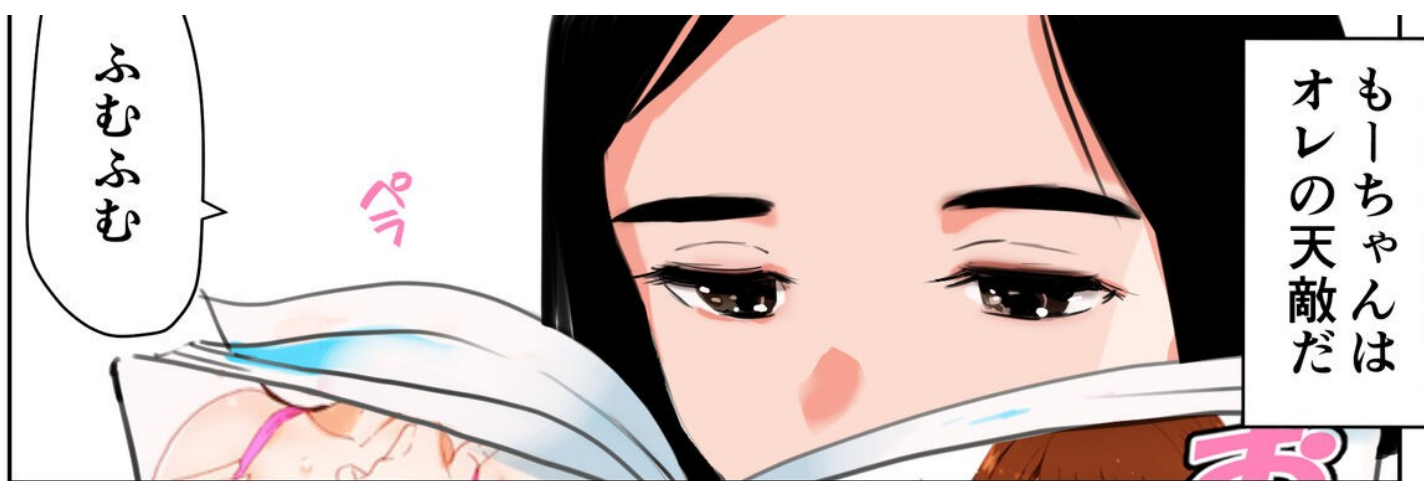


サラサラの長い黒髪と  
ふっくらとした  
大きな胸

いつも謎めいて  
くすくす笑う

オレの  
初めての  
キスの相手







さわらせて  
あげる

大きな  
おっぱい

大好き  
なんでしょ？



バババ、  
バカにしないで  
よ!!

お、おっぱいが  
大きいとかで  
騒いだり  
しないよ!!

そんな  
ガキっぽく  
ないよ!!



ど、どっちかって  
言うとお  
レは  
スレンダーなのが  
好きだな!!

あんまり胸が  
大きいのって  
ちよつと  
バカっぽい  
っていうか……

……  
そんなに  
好きじゃ  
ないって  
いうか……



へえ…

好きじゃないんだ…？

くく  
すす

うッ…お…!!

ドッ

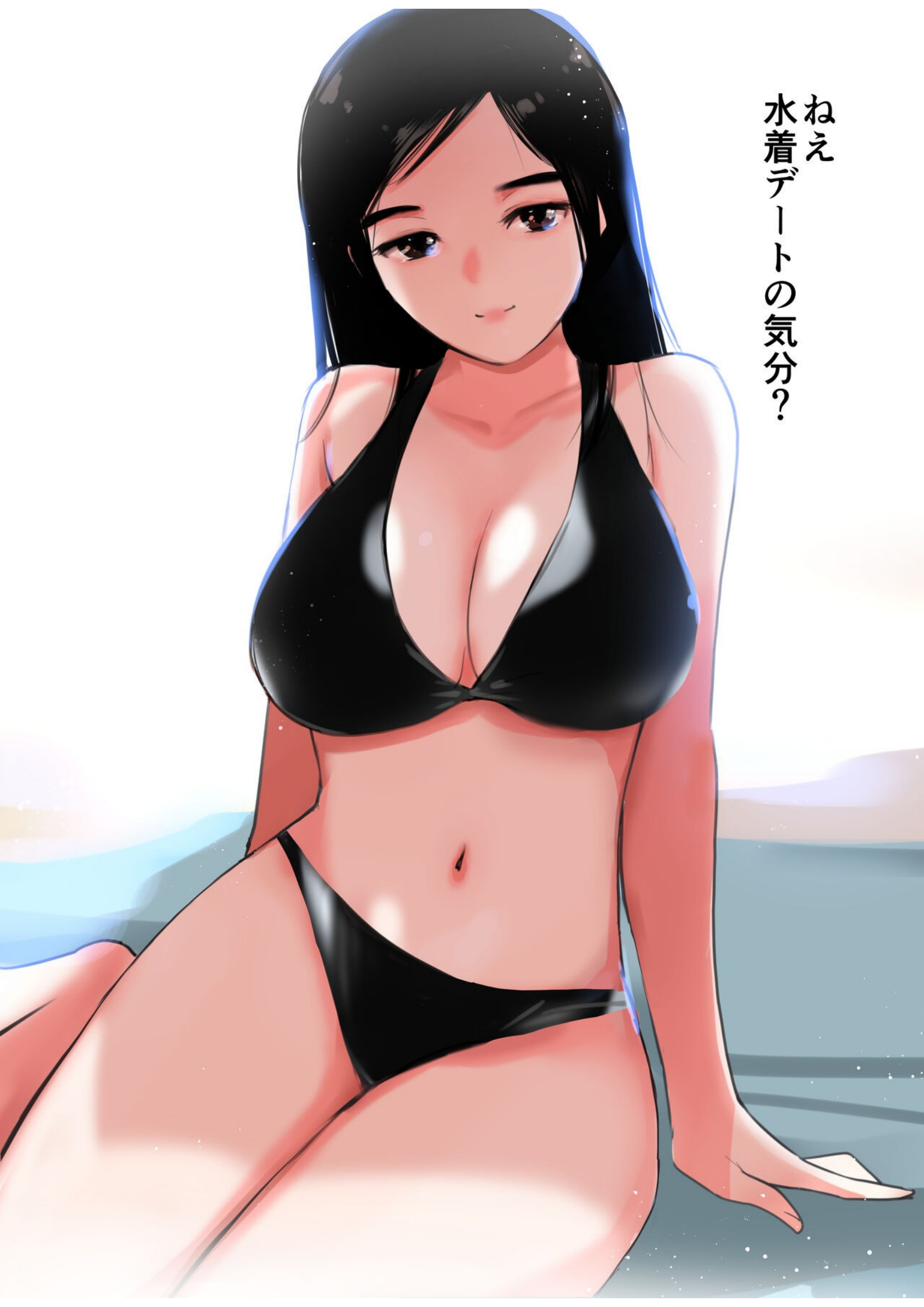
ドッ

お…ッ…!!

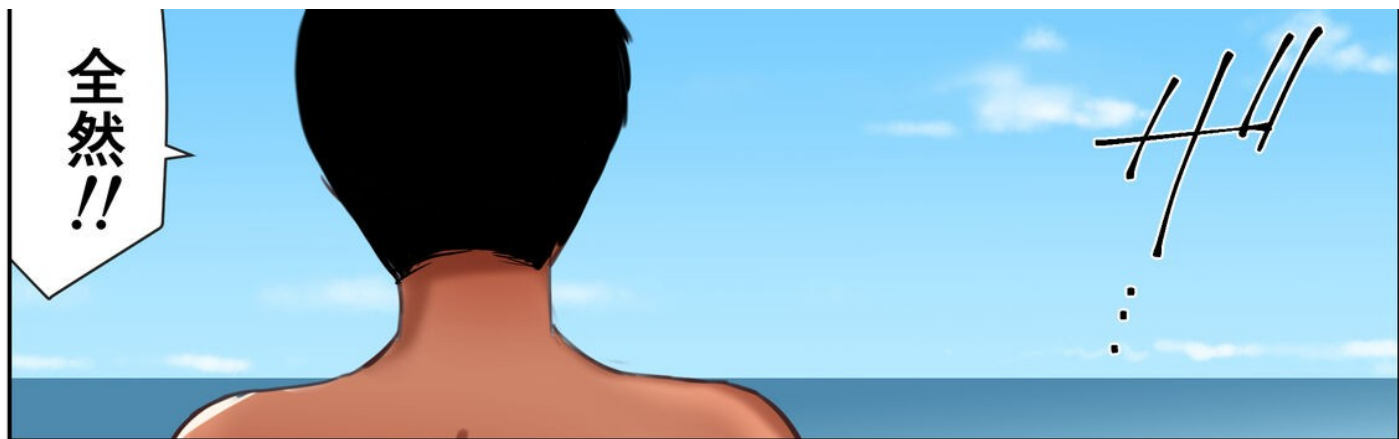


大好き  
でしょ？

ねえ  
水着デートの気分？







全然!!



今日は  
オレはひたすら  
もーちゃんを  
守る役目だからな!!

そんな  
浮かれて  
ないよ

女ひとりだと  
ナンパとかされて  
危ないからって

自分で  
そういつて  
連れてきたんじゃ  
ないか



オレが  
守るから



大人のキス…  
…なんだね…



「夜するのはいやなの」

もーちゃんが  
言った  
だから…

カ  
ニ  
ヤ  
ン

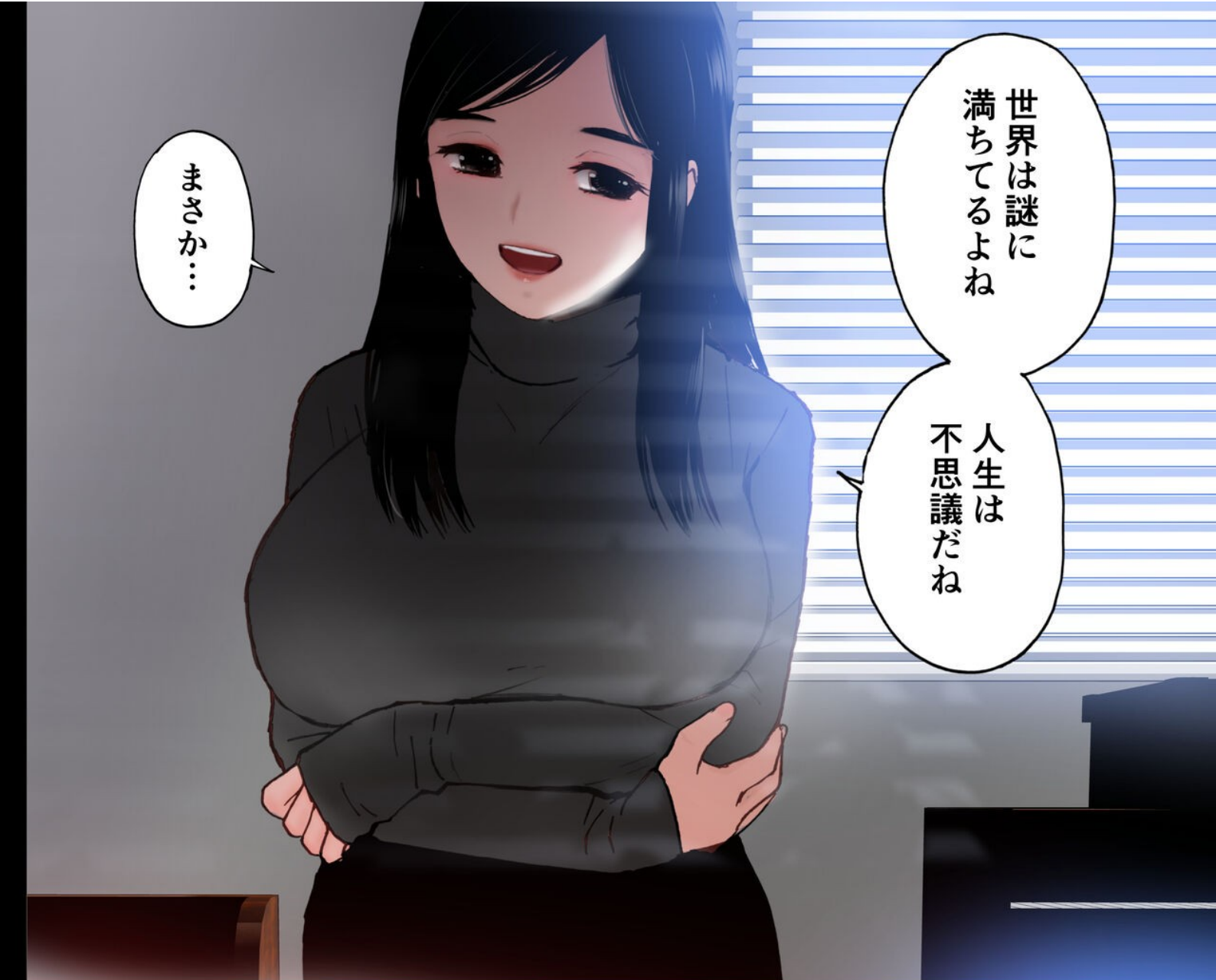
# 世界の 秘密

シャワー  
ちゃんと浴びておいた…  
シャツも新しいヤツ…  
大丈夫だ…

くそ…  
心臓の音が  
うるさい…







世界は謎に  
満ちてるよね

人生は  
不思議だね

まさか…



はじめての相手が  
七郎くん  
だなんてね

子どものころの  
わたしに  
教えてあげたら  
びっくりする  
だろうな

んふふふふ

もーちゃんは  
おかしそくに  
笑った

くす  
くす

.....

あーあ

いまから  
わたし

七郎くんの手で  
裸にされちゃうんだ  
なあ

なんか  
信じられない

そんなことを  
言って  
もーちゃんは  
また

んふふふ

おかしそくに  
たのしそくに  
笑うのだった

もーちゃんの  
笑顔は

あの時から  
ずっと解けない  
世界の秘密だ



七郎くん  
ちよっと  
目をつぶって  
みて



触れたのは  
ほんの二瞬  
だった

でも

おでこや  
ほっぺたなんか  
じゃなかった



え…？

え？



うふふふふ



よそ行きの服で  
連れていかれた場所で  
引き合わされた

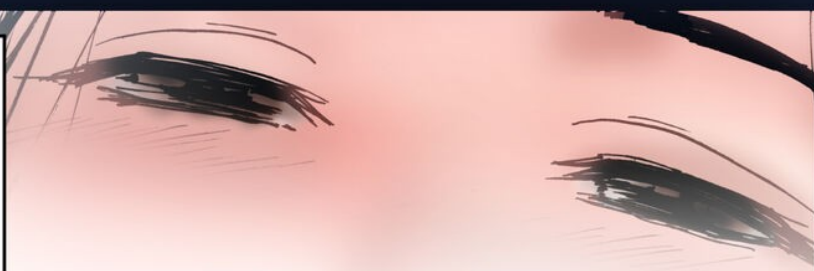
サラサラ髪の  
もーちゃん：

わけがわからず  
びっくりしている  
オレを見て

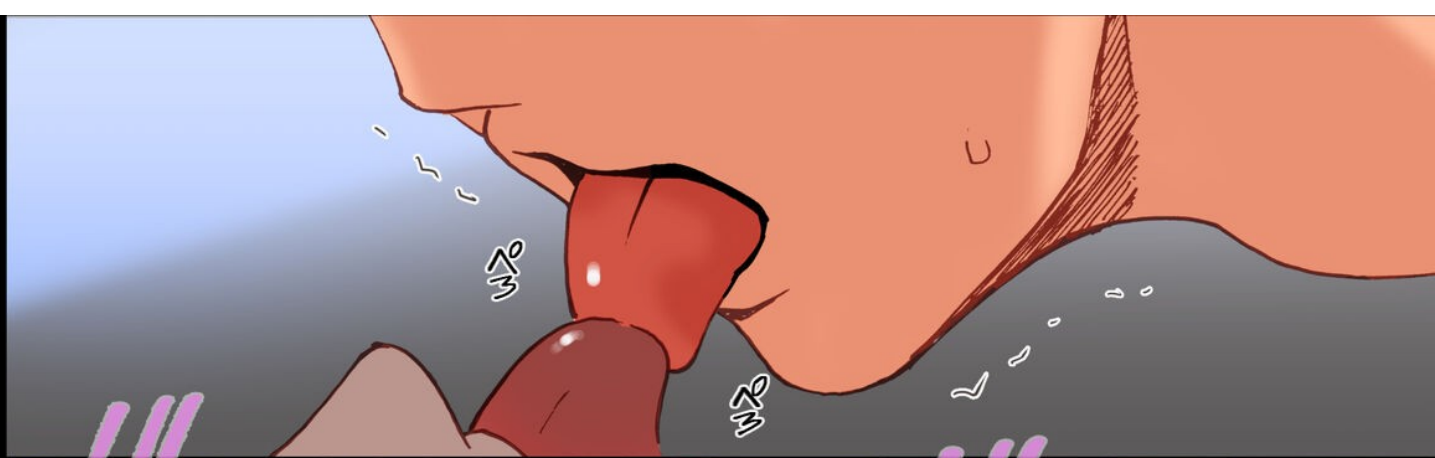
くすくす  
笑っていた

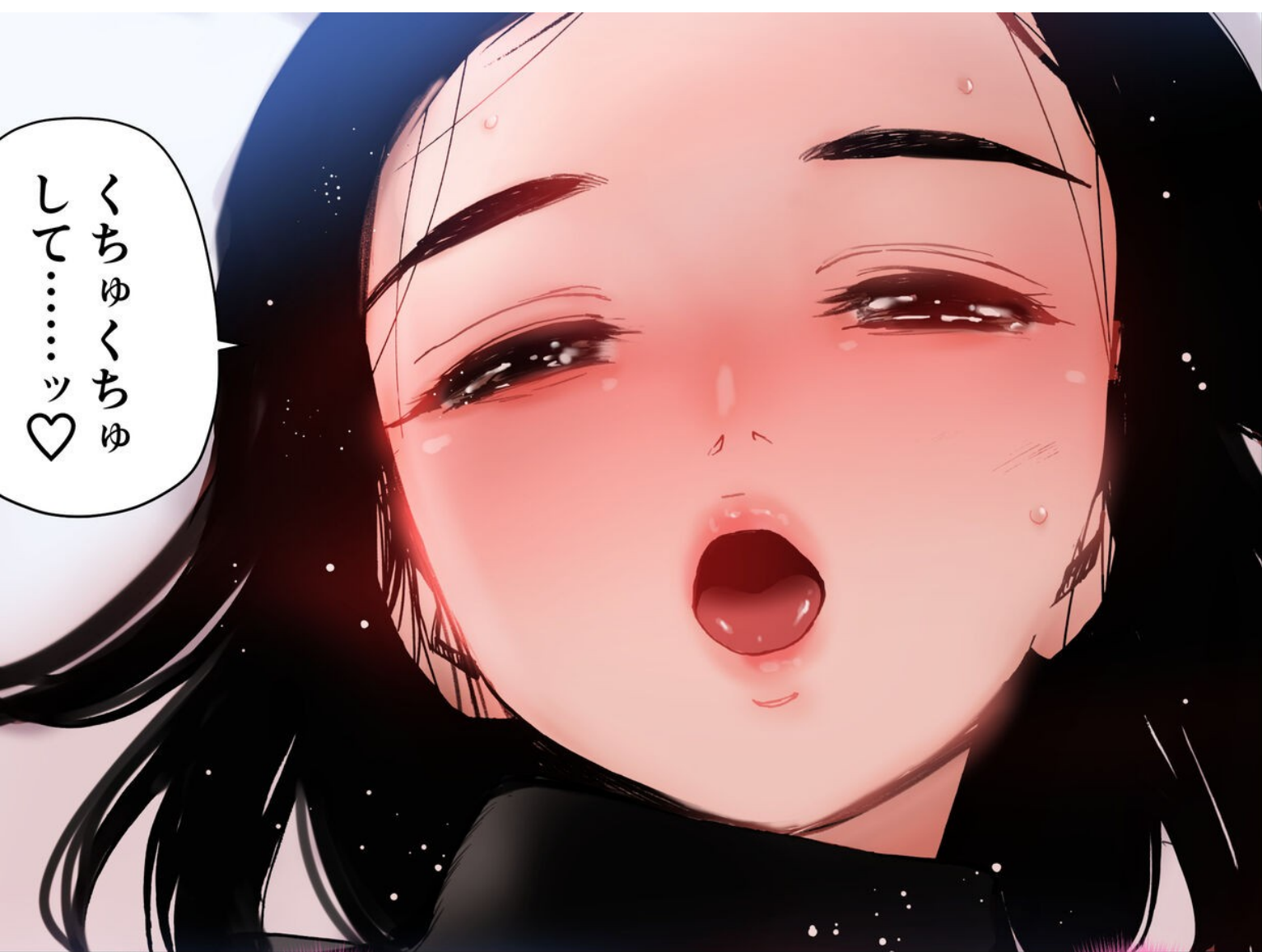
そうだ  
あの時から  
もーちゃんは  
オレにとって

世界の秘密に  
なった

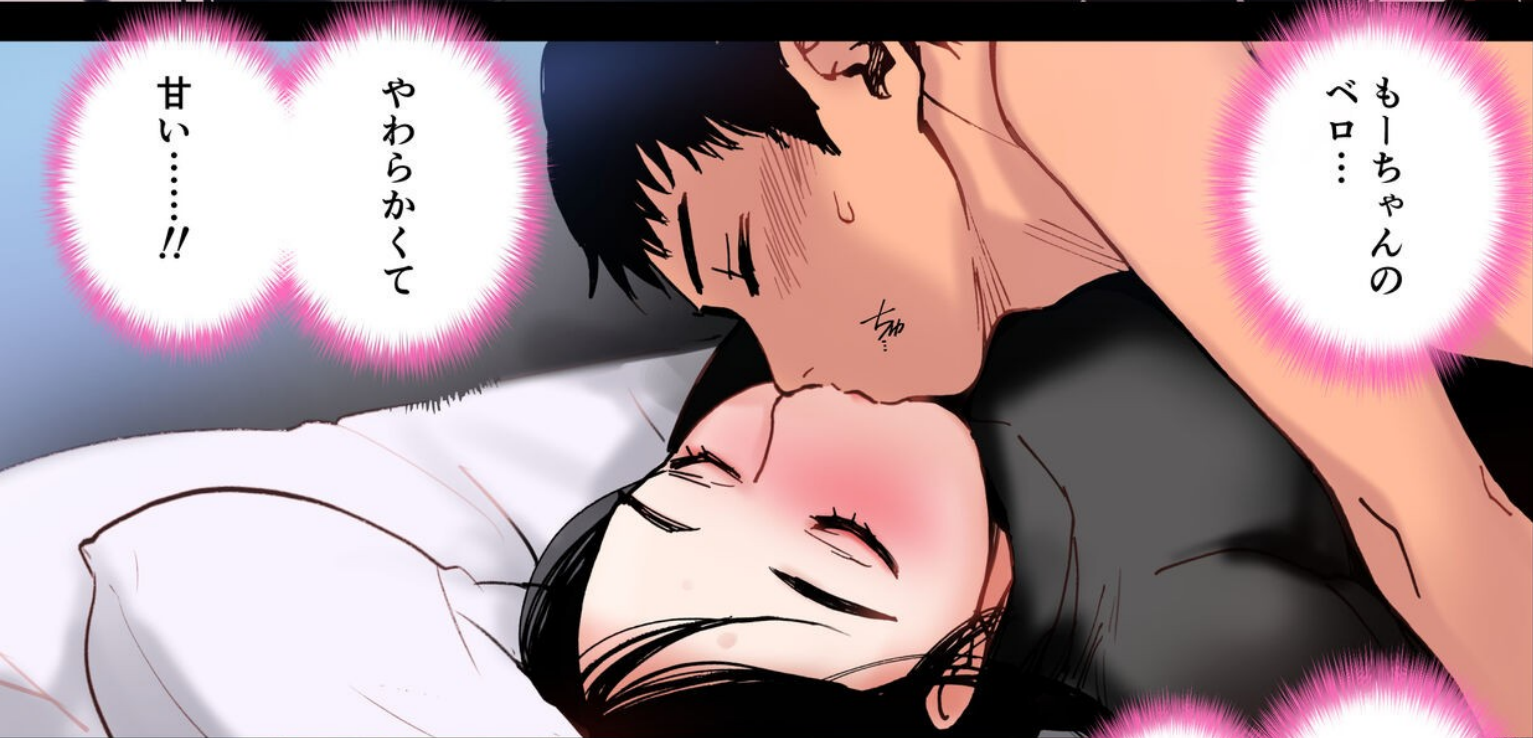








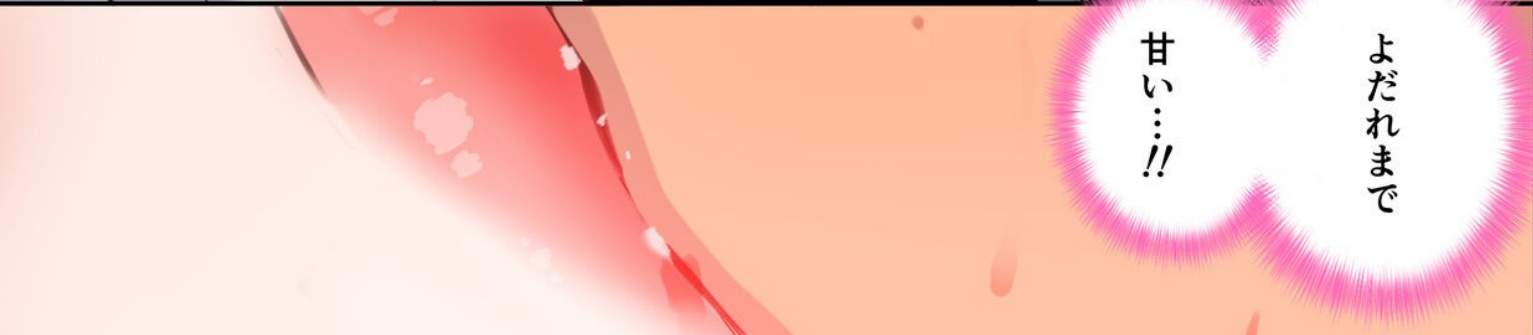
くちゅくちゅ  
して……ッ♡



もーちゃんの  
ベロ…

やわらかくて

甘い……!!



よだれまで

甘い……!!



もーちゃん  
美味しい!!

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

ん...ッ

ぐゅ

んんん...ッ

いゅる





ん...ツ

ん...

ん...

ん...

ん...ツ

ん...ツ





息...できなくて...

はッ

はッ

情熱的...だね...

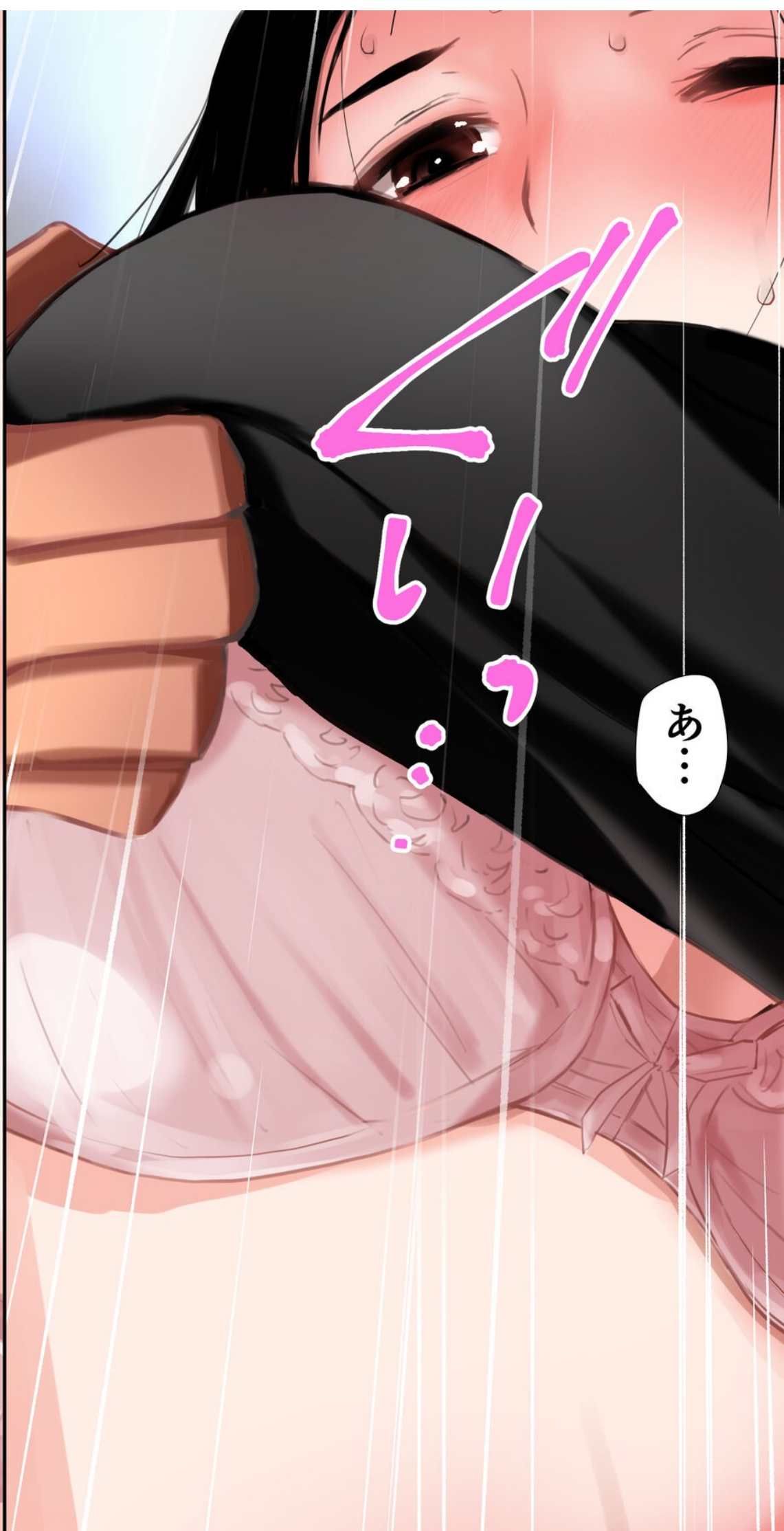
もーちゃん...

胸...苦しいよ...

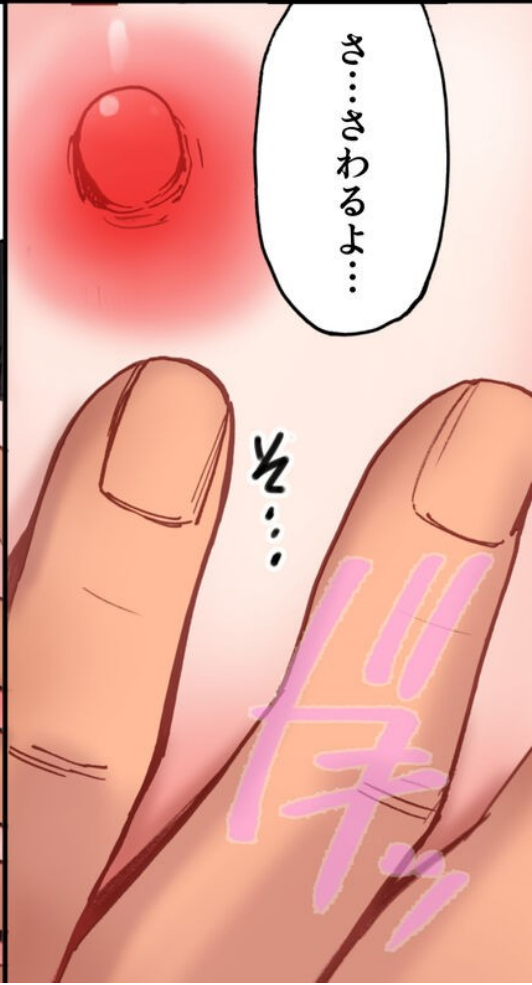
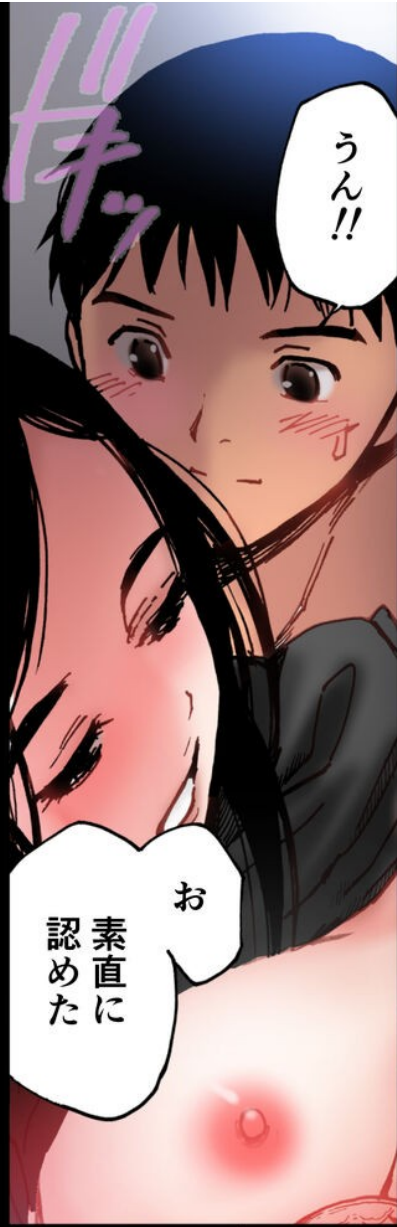
七郎く...

もーちゃん...

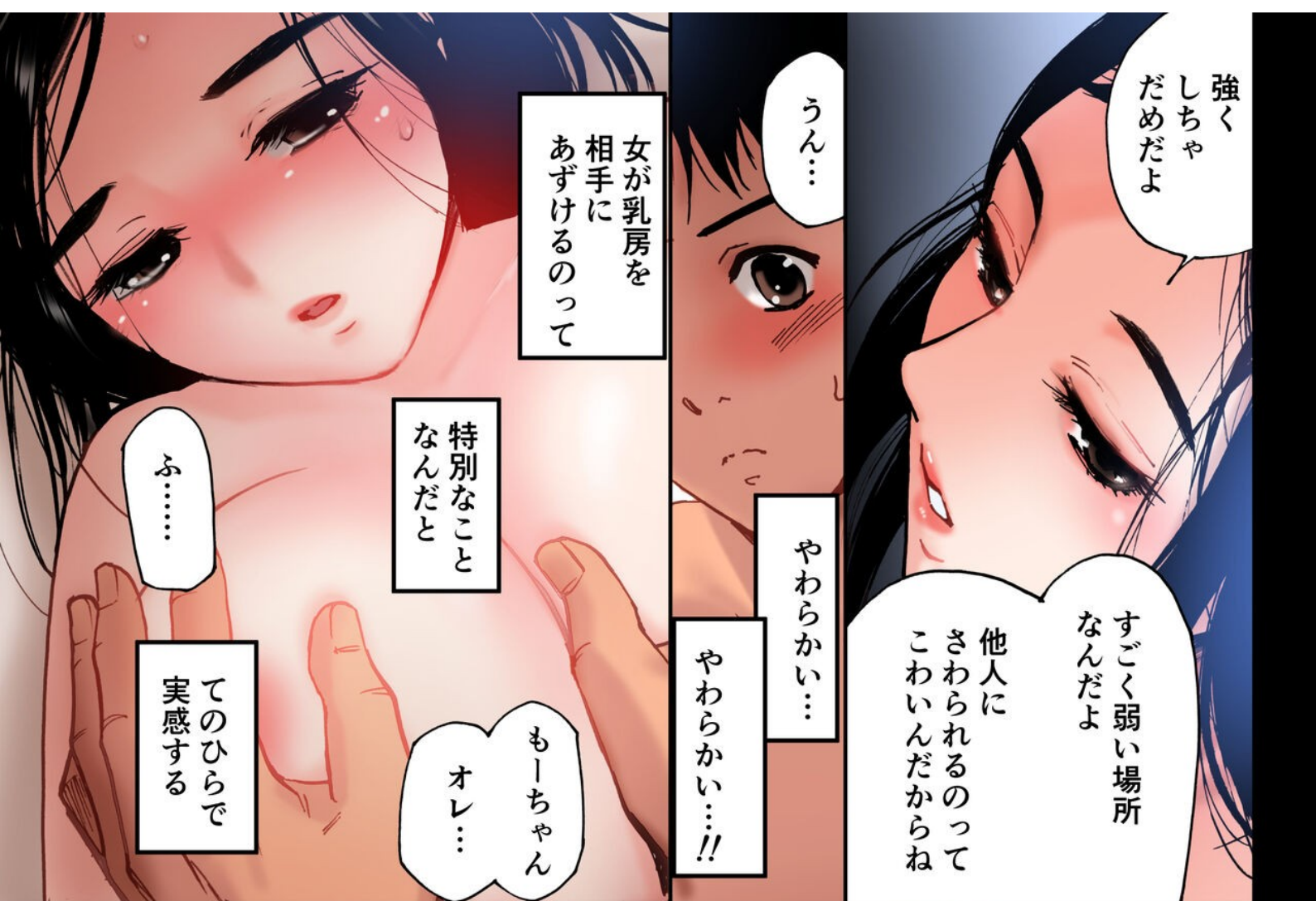
ん...ッ











強く  
しちや  
だめだよ

うん…

女が乳房を  
相手に  
あずけるのって

特別なこと  
なんだと

ふ……

てのひらで  
実感する

もーちゃん  
オレ…

やわらかい…

やわらかい…!!

すごく弱い場所  
なんだよ  
他人に  
さわられるのって  
こわいんだからね



オレ…

アッ

アッ

アッ

あは…

わたし  
やさしくされ  
ちゃってるよ

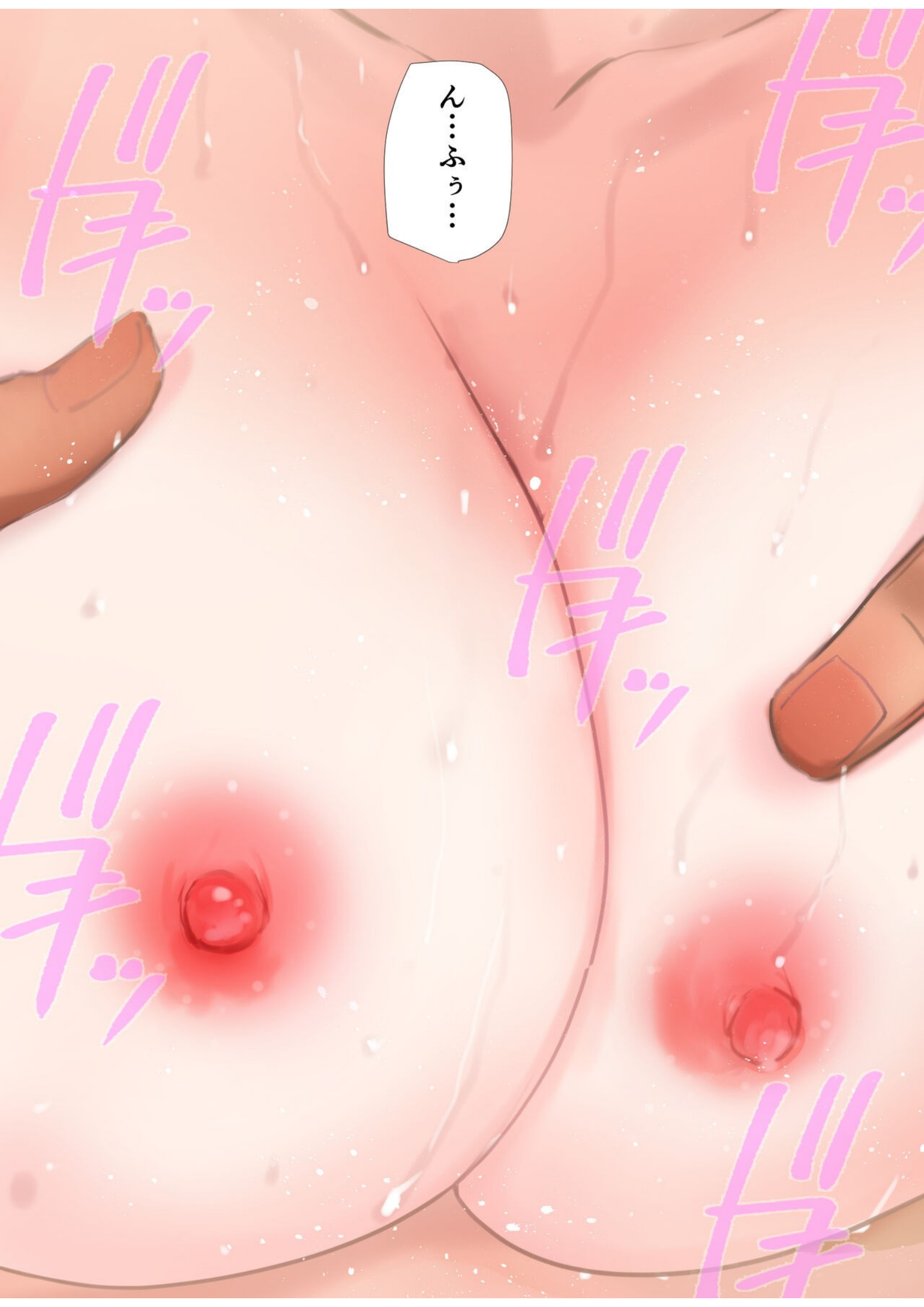




てのひらの中の  
ふたつの乳房が

ふっと  
重たくなった  
気がした

ん……ふっ……





身体を…  
心を…

オレに  
ゆだね  
はじめてる…!!

ふう

う……

うん……

ああ…

エロい  
声…!!

あ…

信じられない!!  
オレが

もーちゃんを  
感じさせている…!!

あ…



ふあ...ッ

ん...ッ



ん…ッ

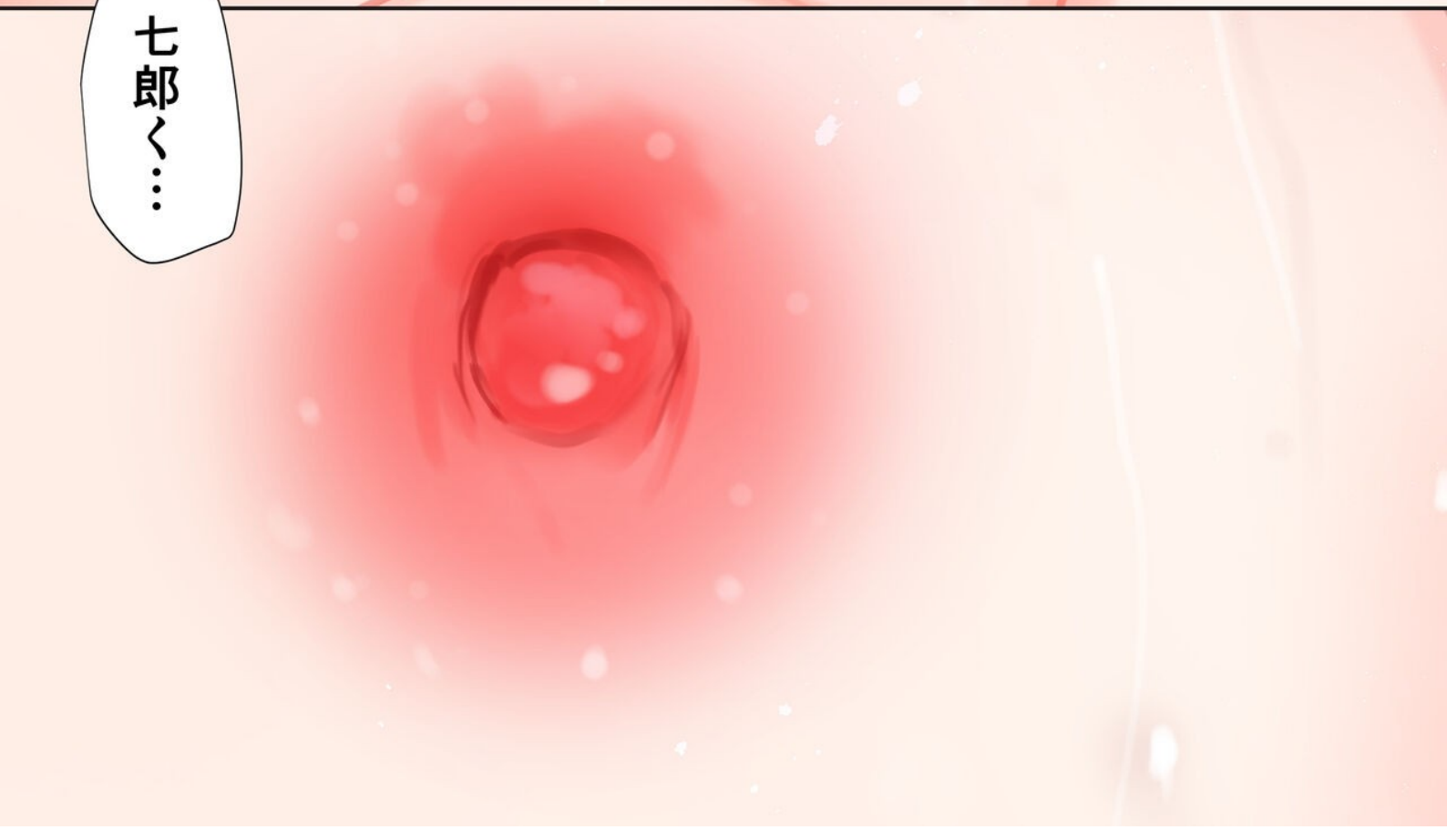
は…

ん…





は…あ…



七郎く…

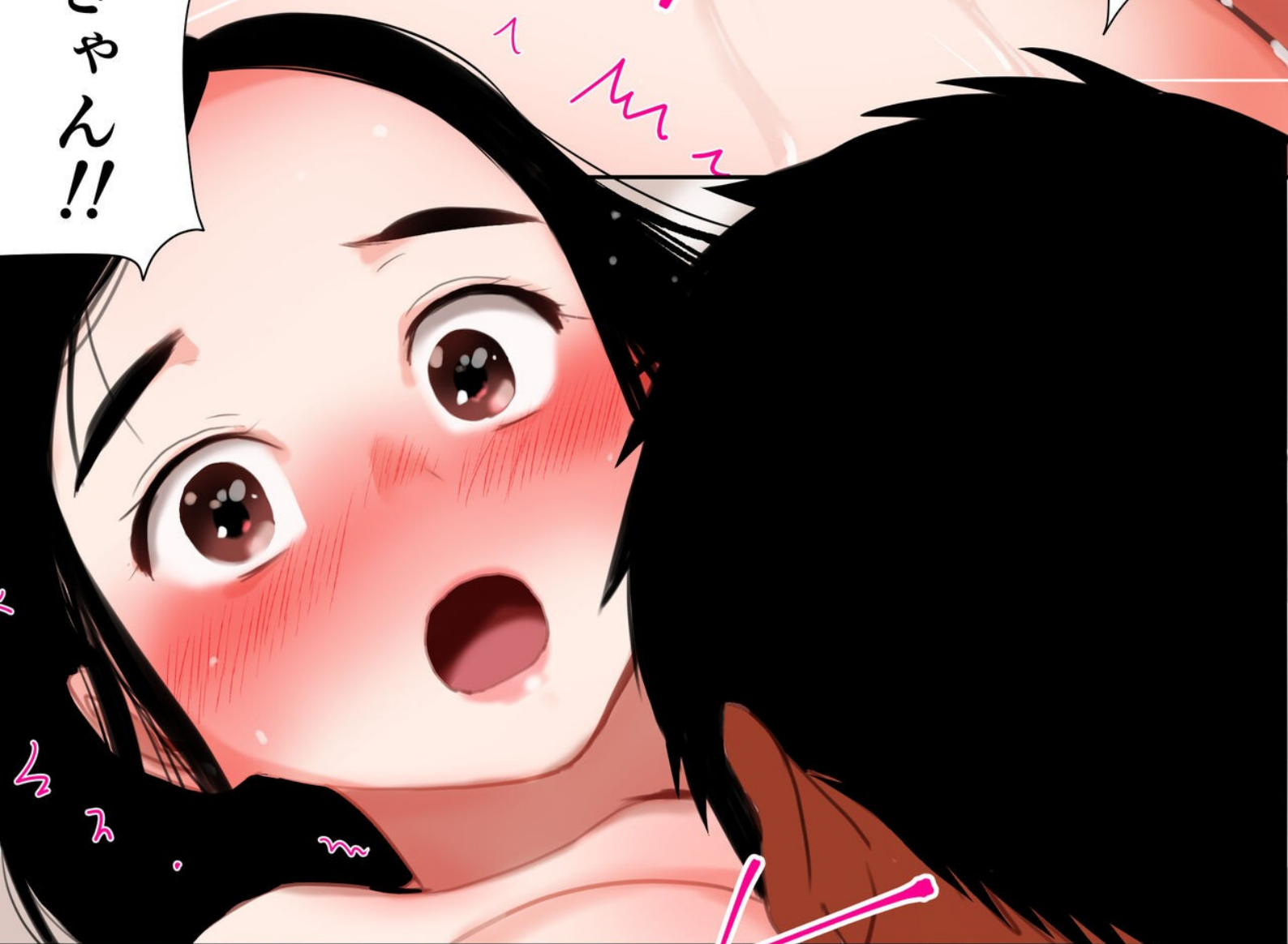


もーちゃん!!

クッ

くっく

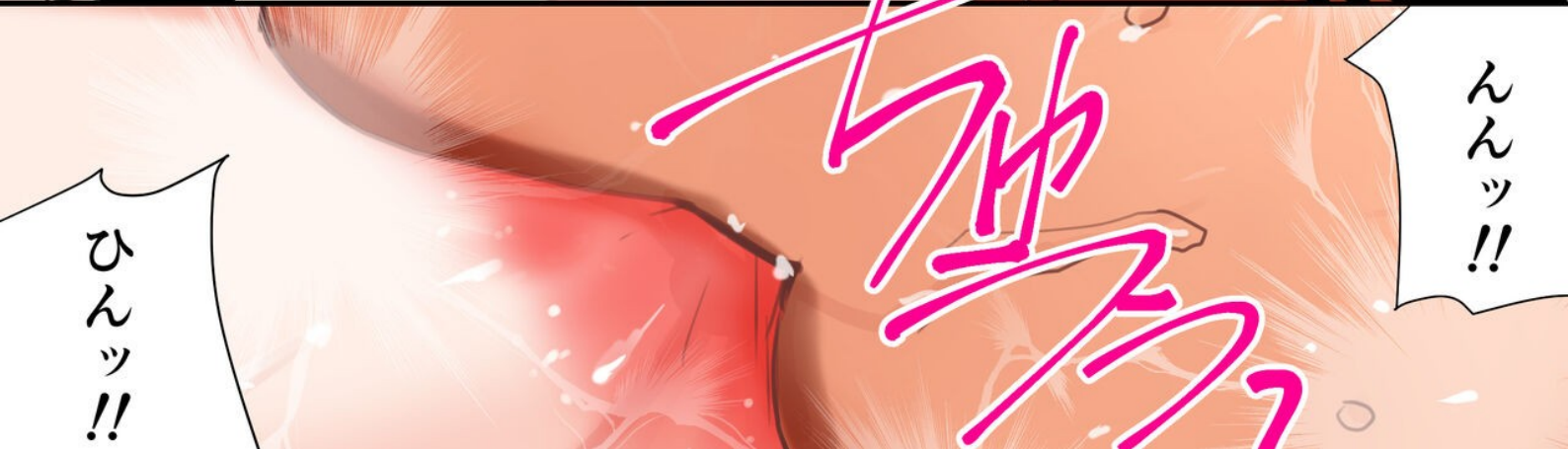
きゅん!!

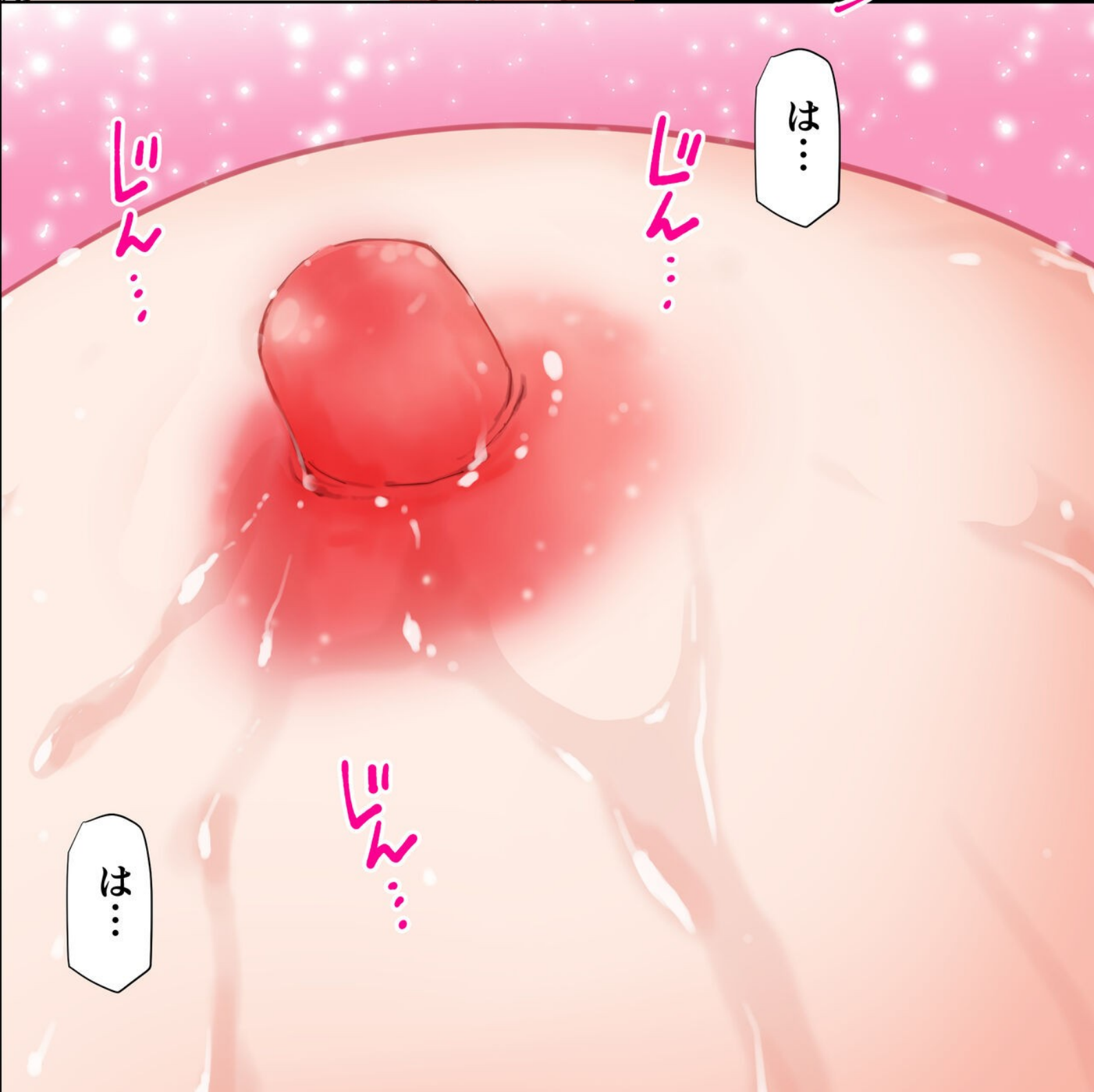


んんッ!!

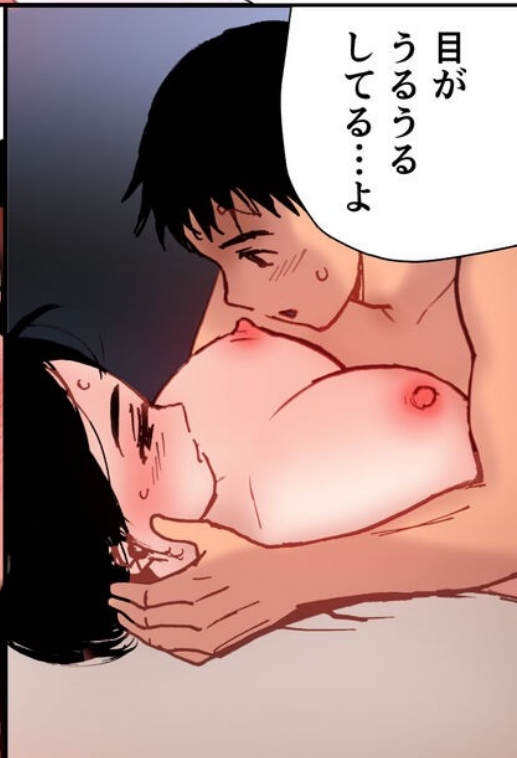
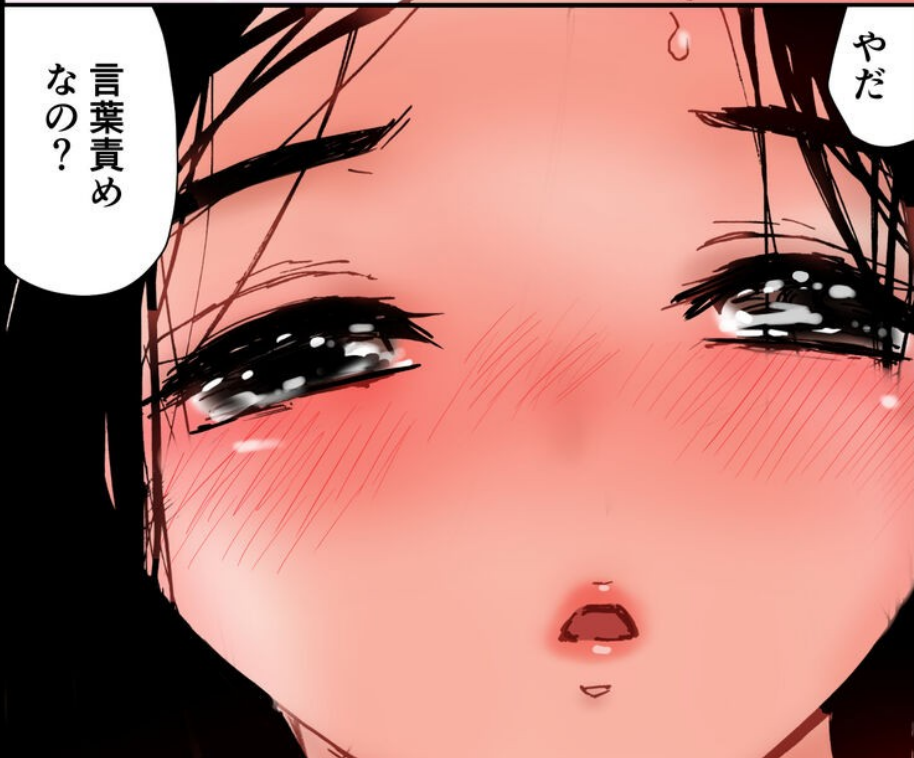
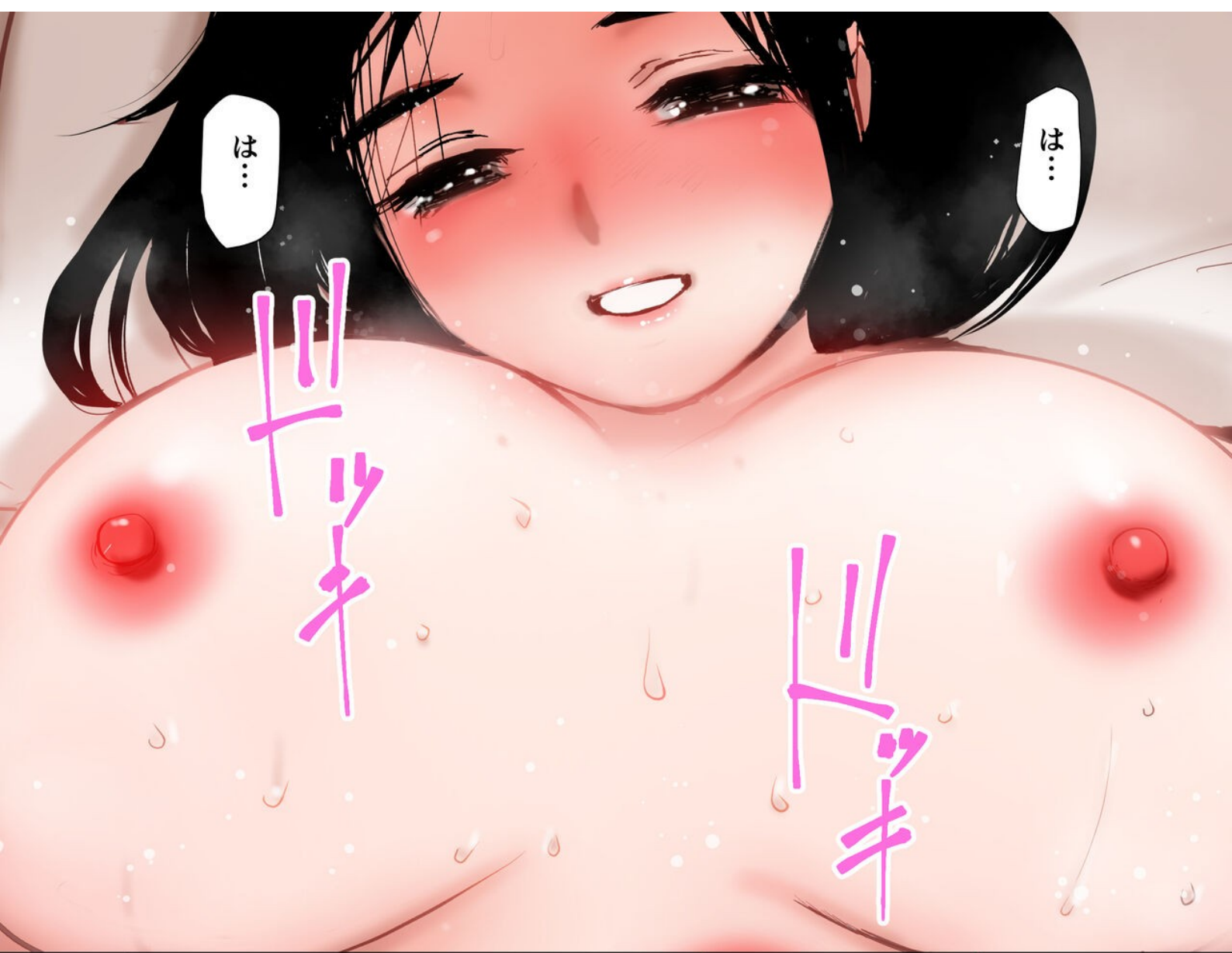
クッ

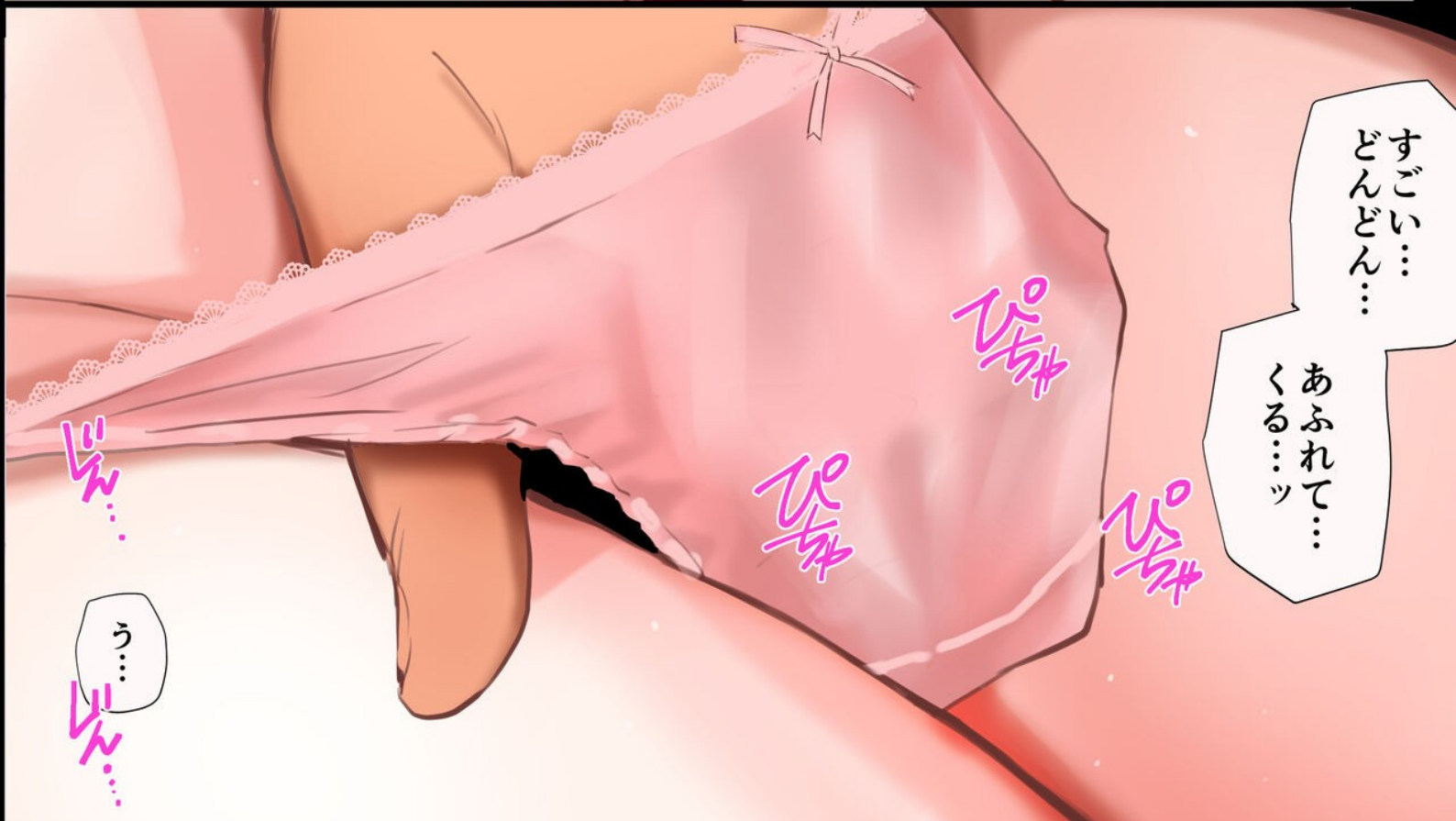
ひんッ!!



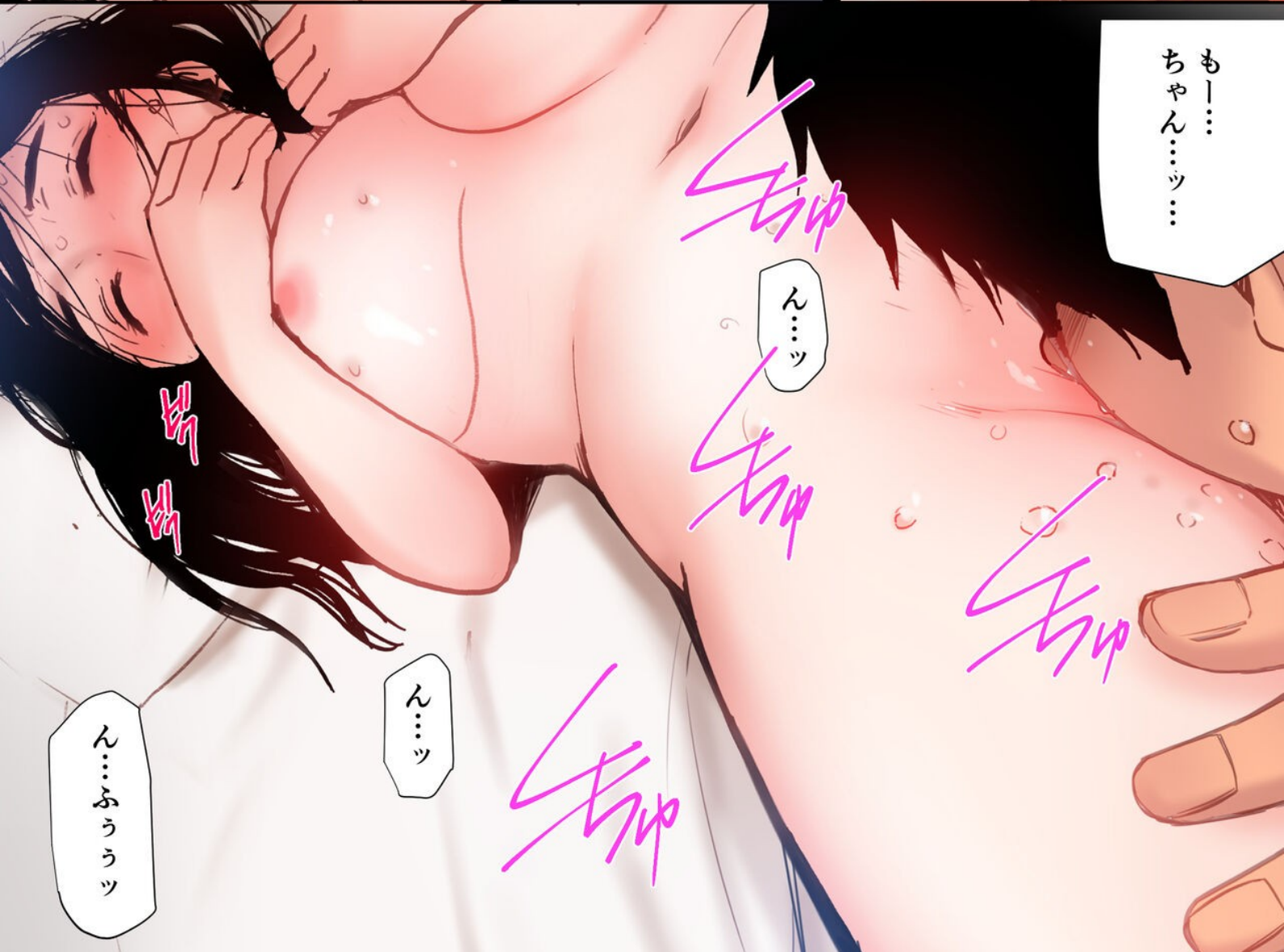
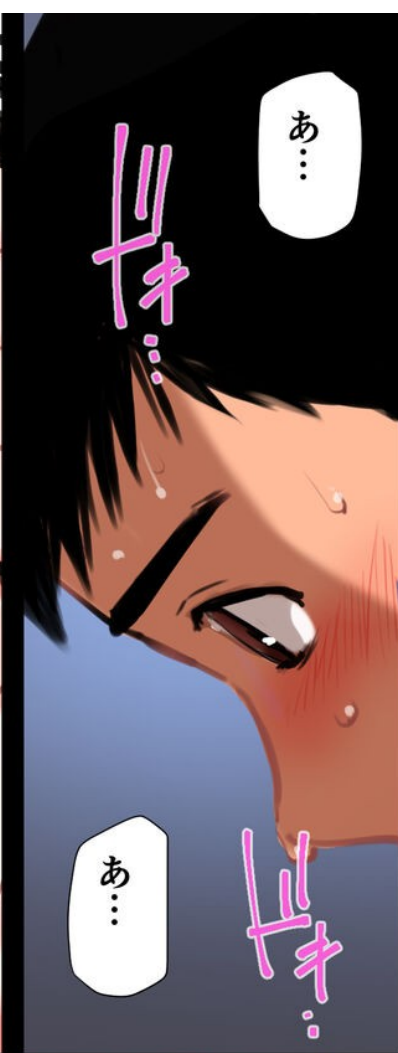












はッ

はッ

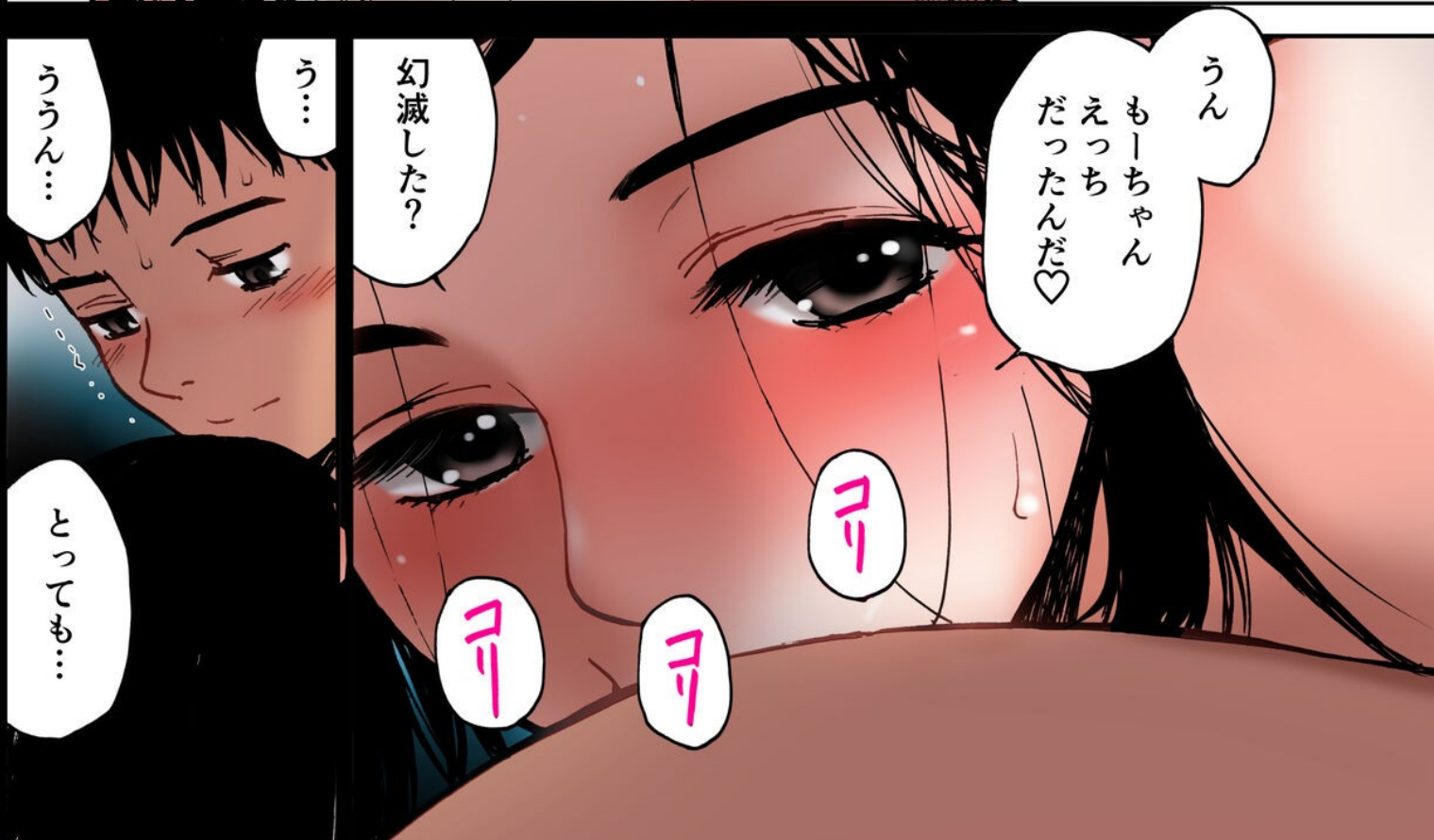
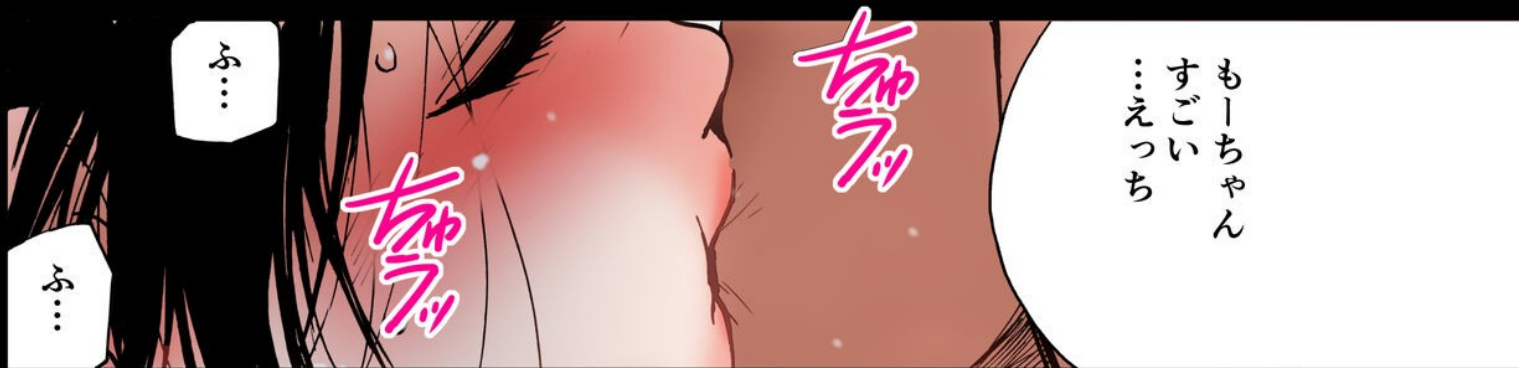
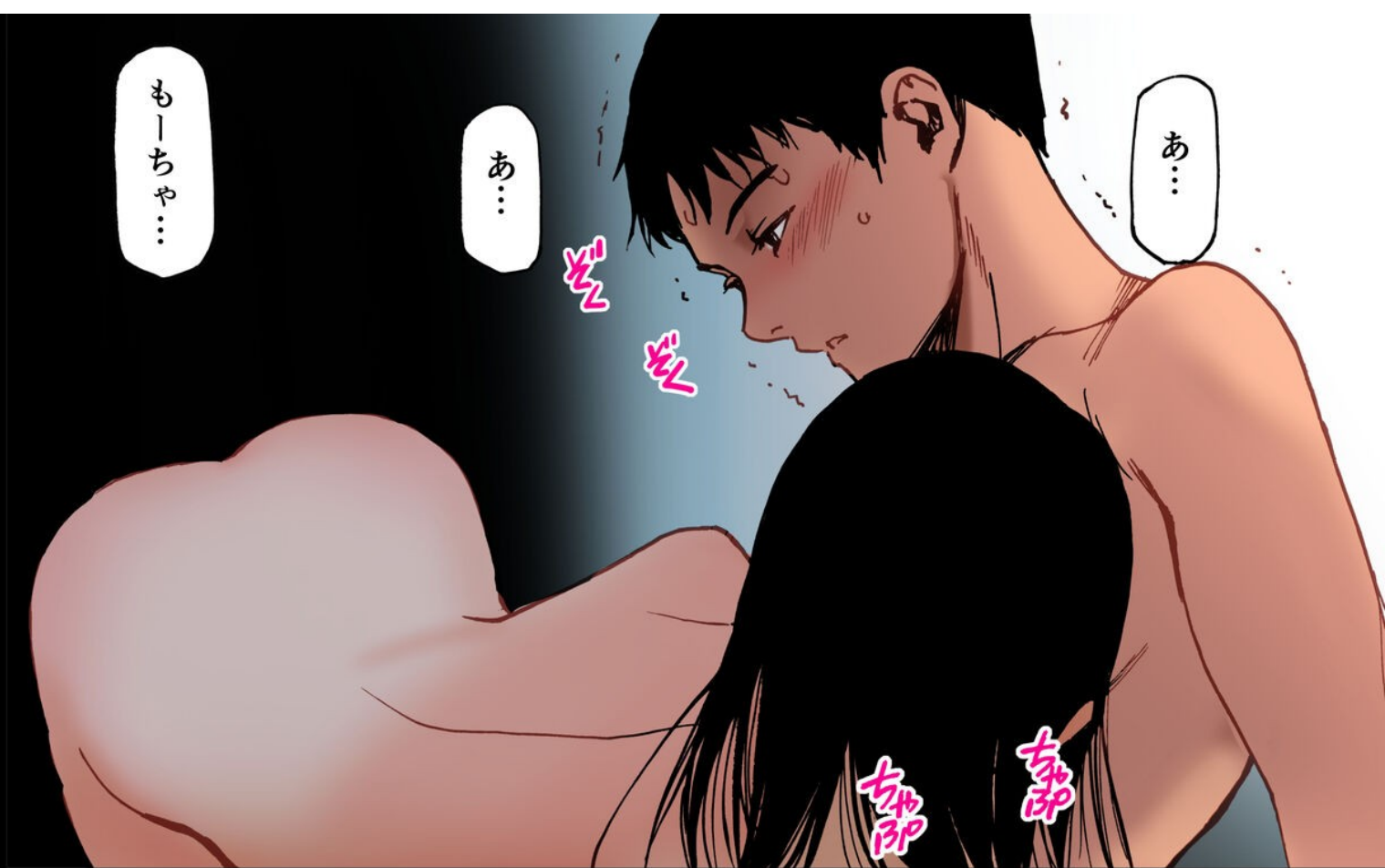
キラ

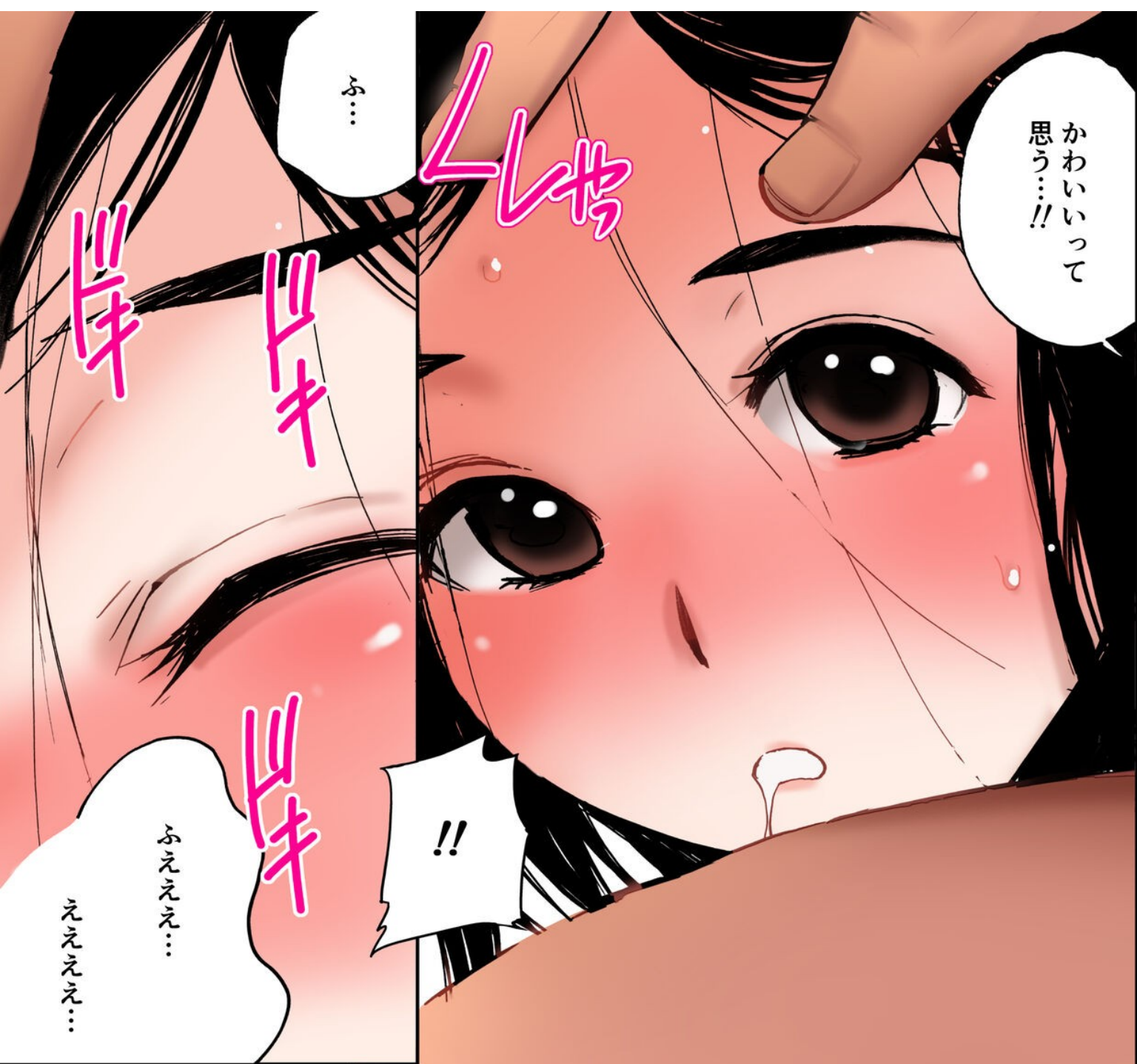
キラ

キラ

はッ



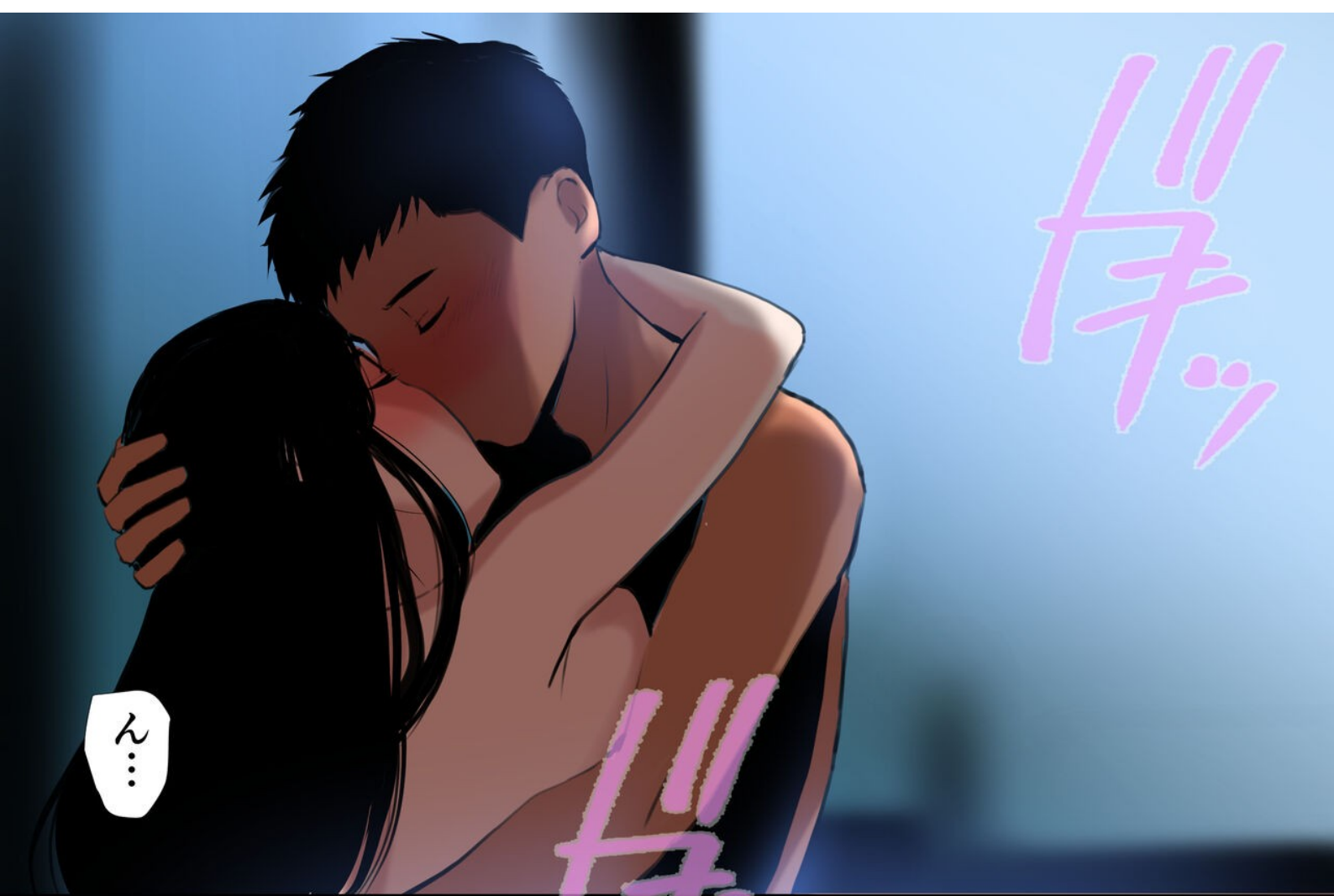








七郎くん…

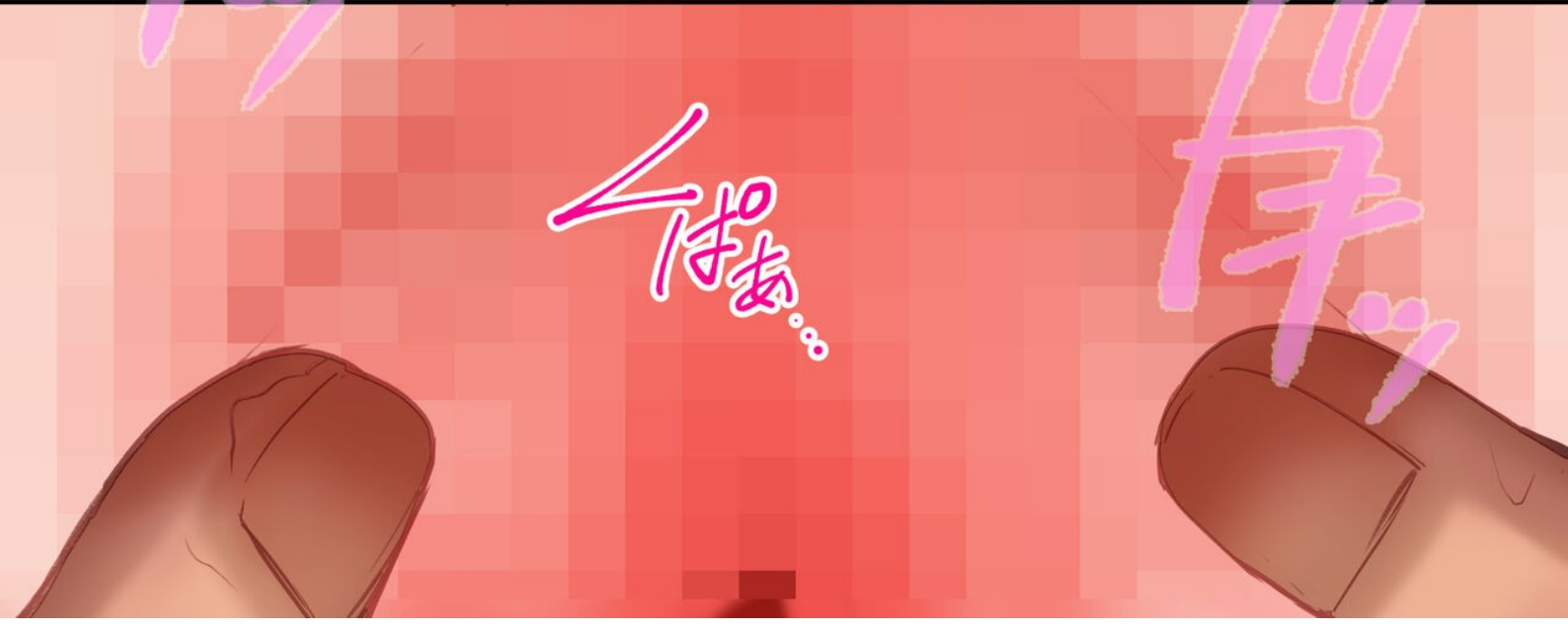


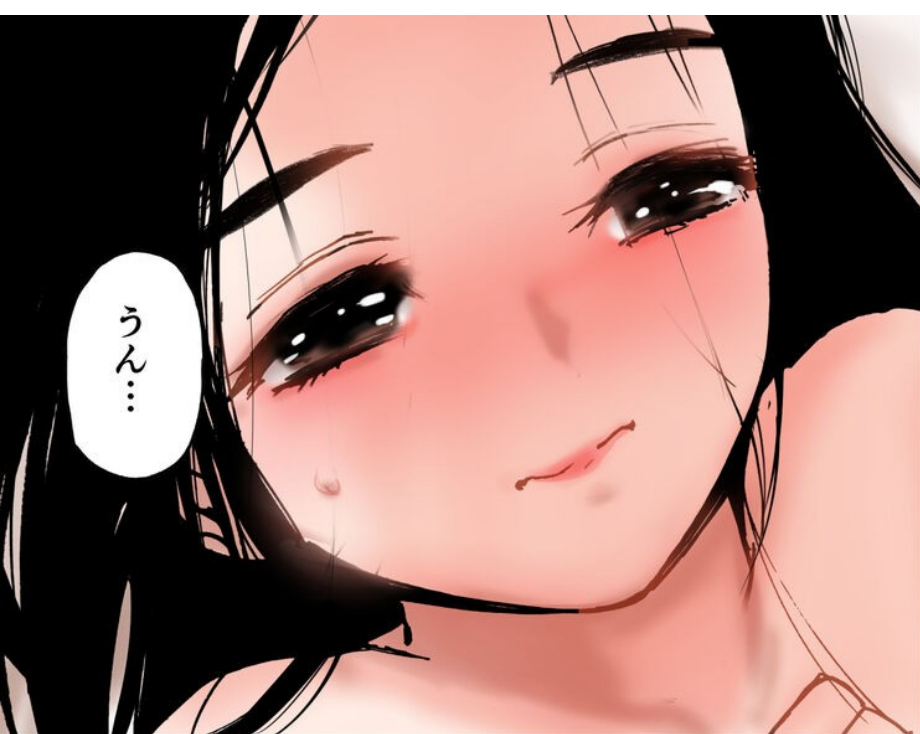
ん…



七郎くん…







うん...



いくよ  
もーちゃん...

このまま  
入れるよ



深い穴

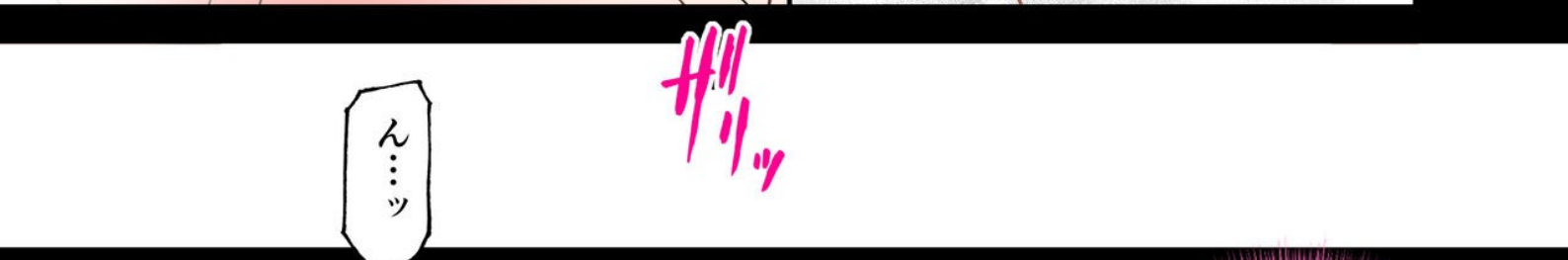
は...



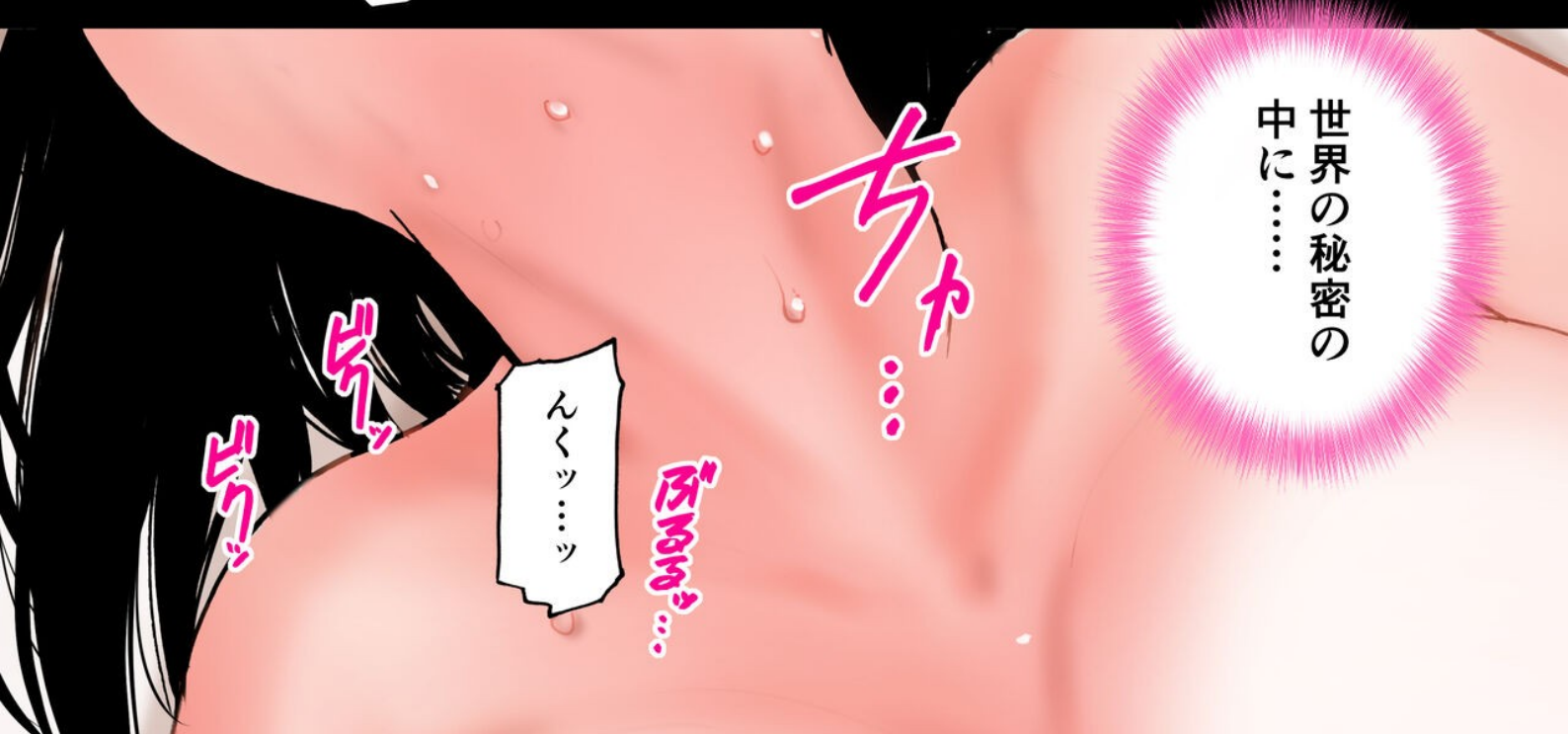
入り口のところを  
指でもう少し  
広げた...

は...

くち...



ん...ッ



世界の秘密の  
中に...

チャ...

んくッ...ッ

びゅん...

びゅん...



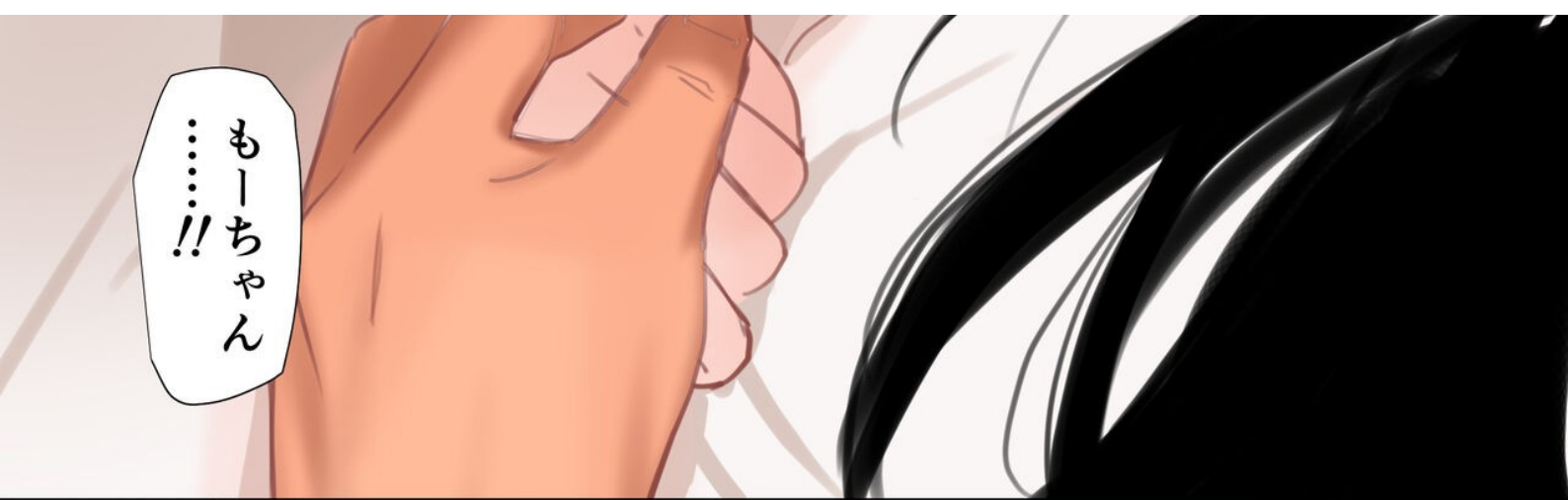


うん...ッ!!

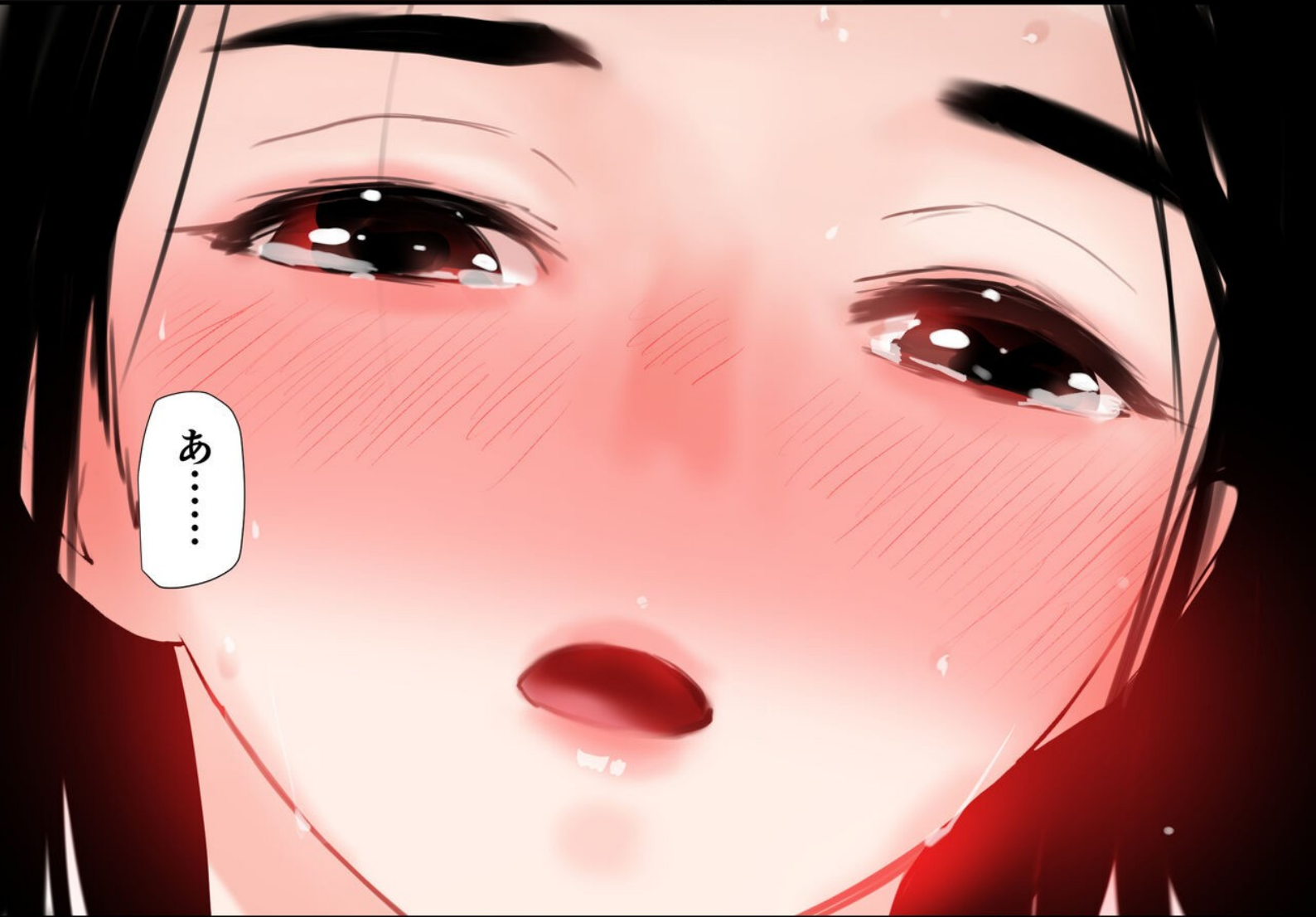
ビュン...

う...

ズン...



もーちゃん  
……!!



あ……

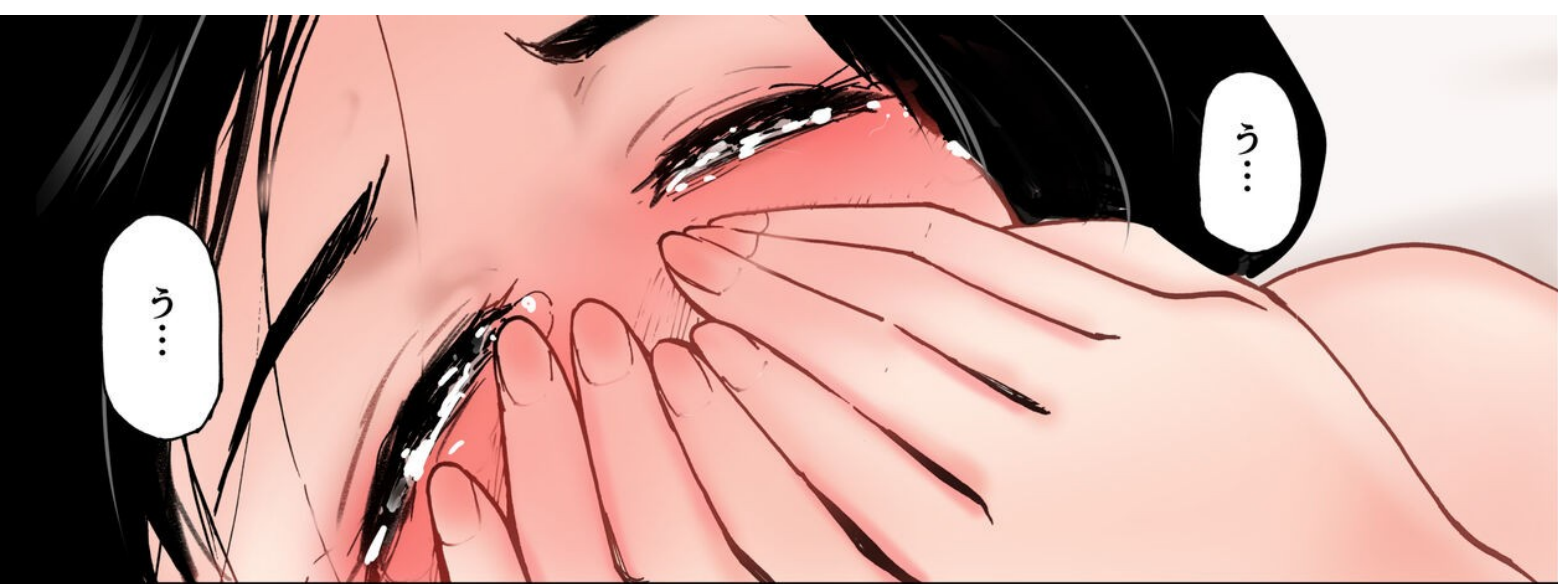












う…

う…



痛いのか？  
もーちゃん  
ごめんね…

ううん  
だいじょうぶ  
……

そうじゃないの

そうじゃないの



おちんちん  
…

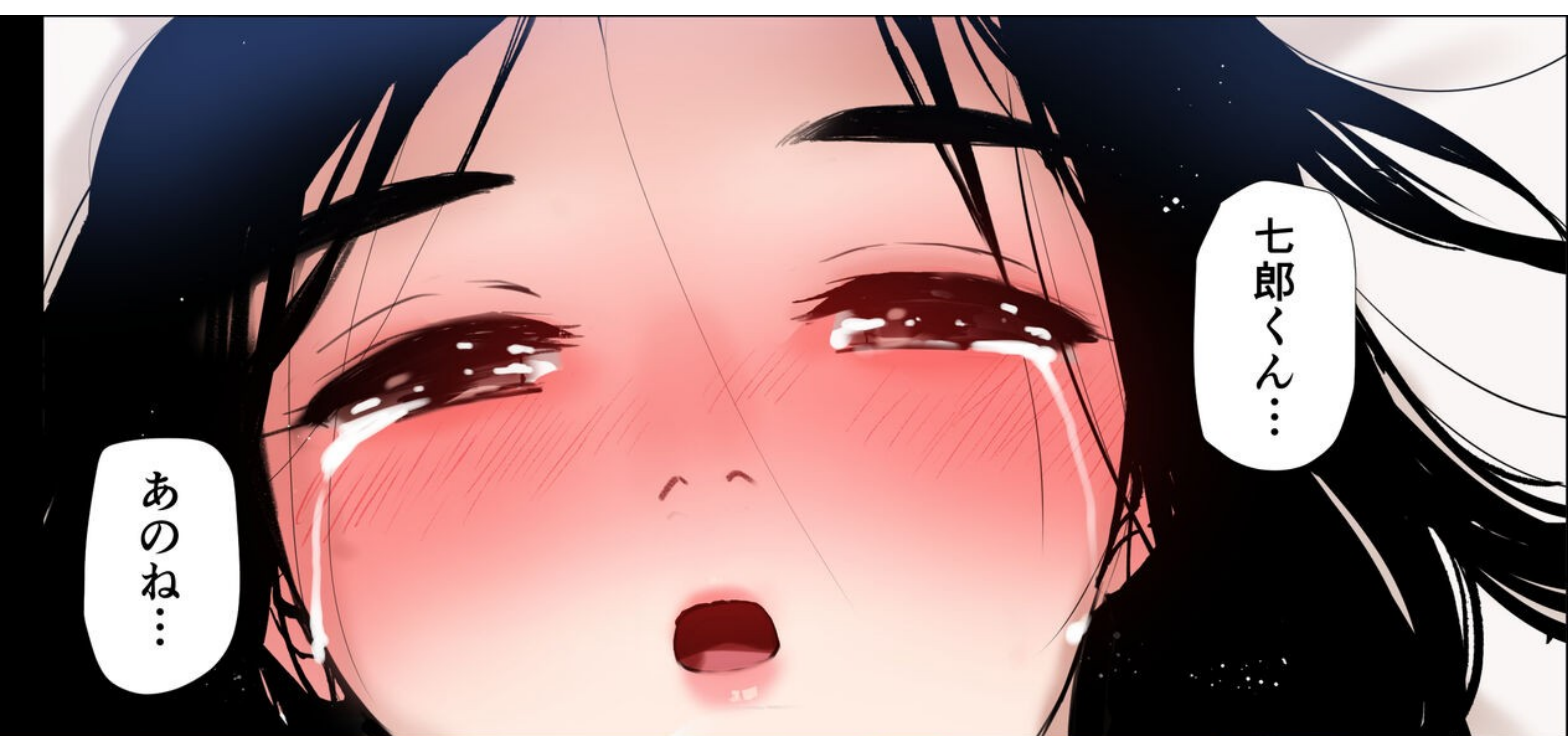
ポ

ポ

ポ

あったかくて…





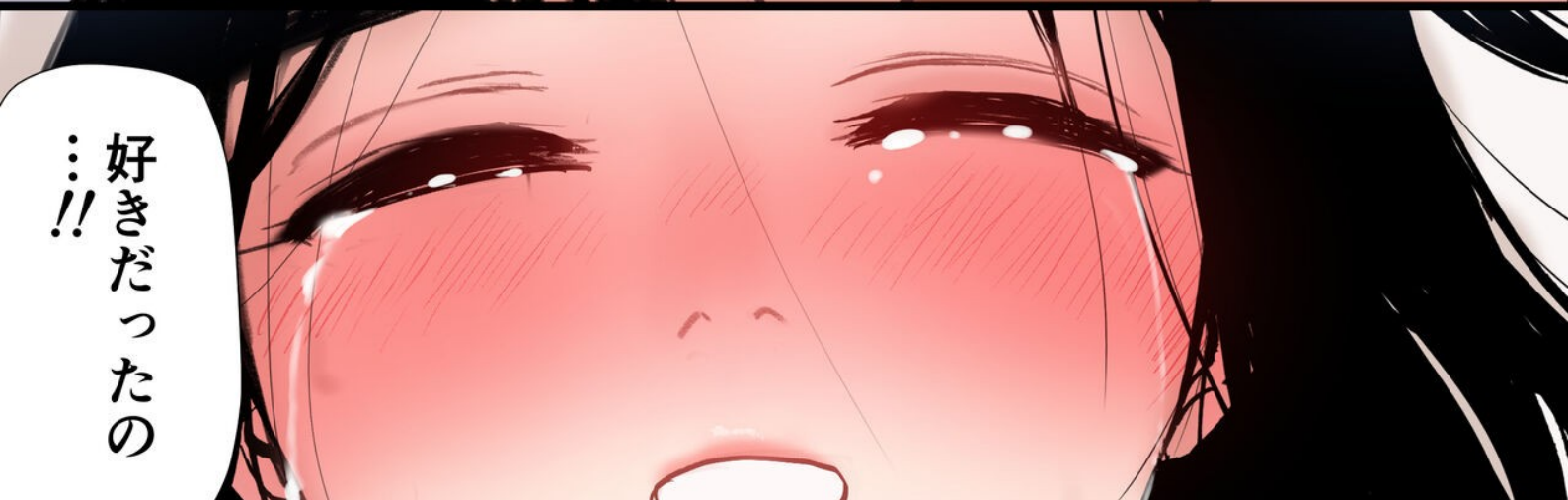
あのね…

七郎くん…



もーちゃん  
なに…？

ずっとね…  
ずっとね…



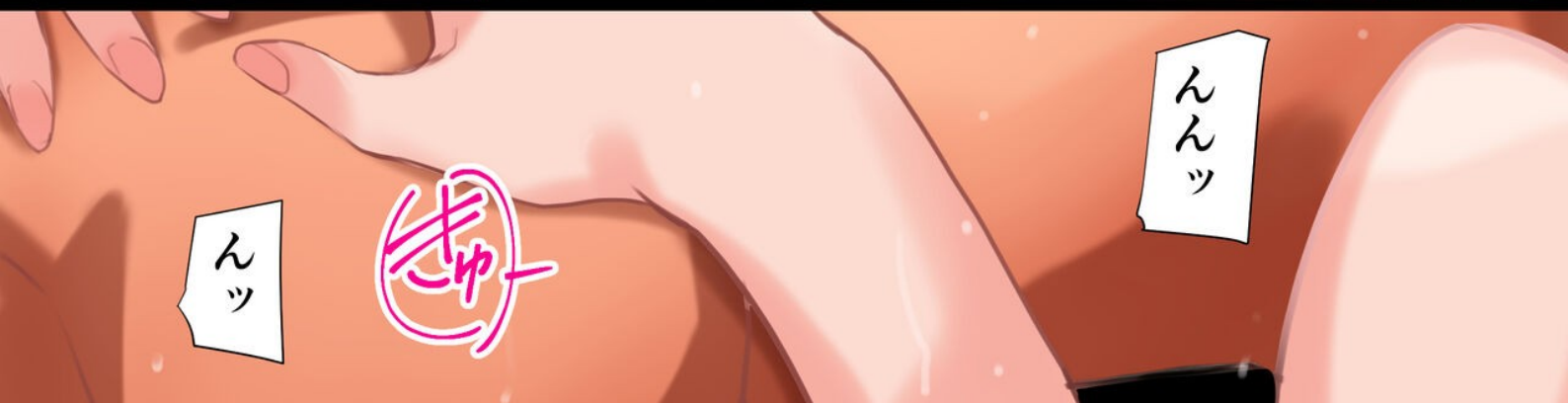
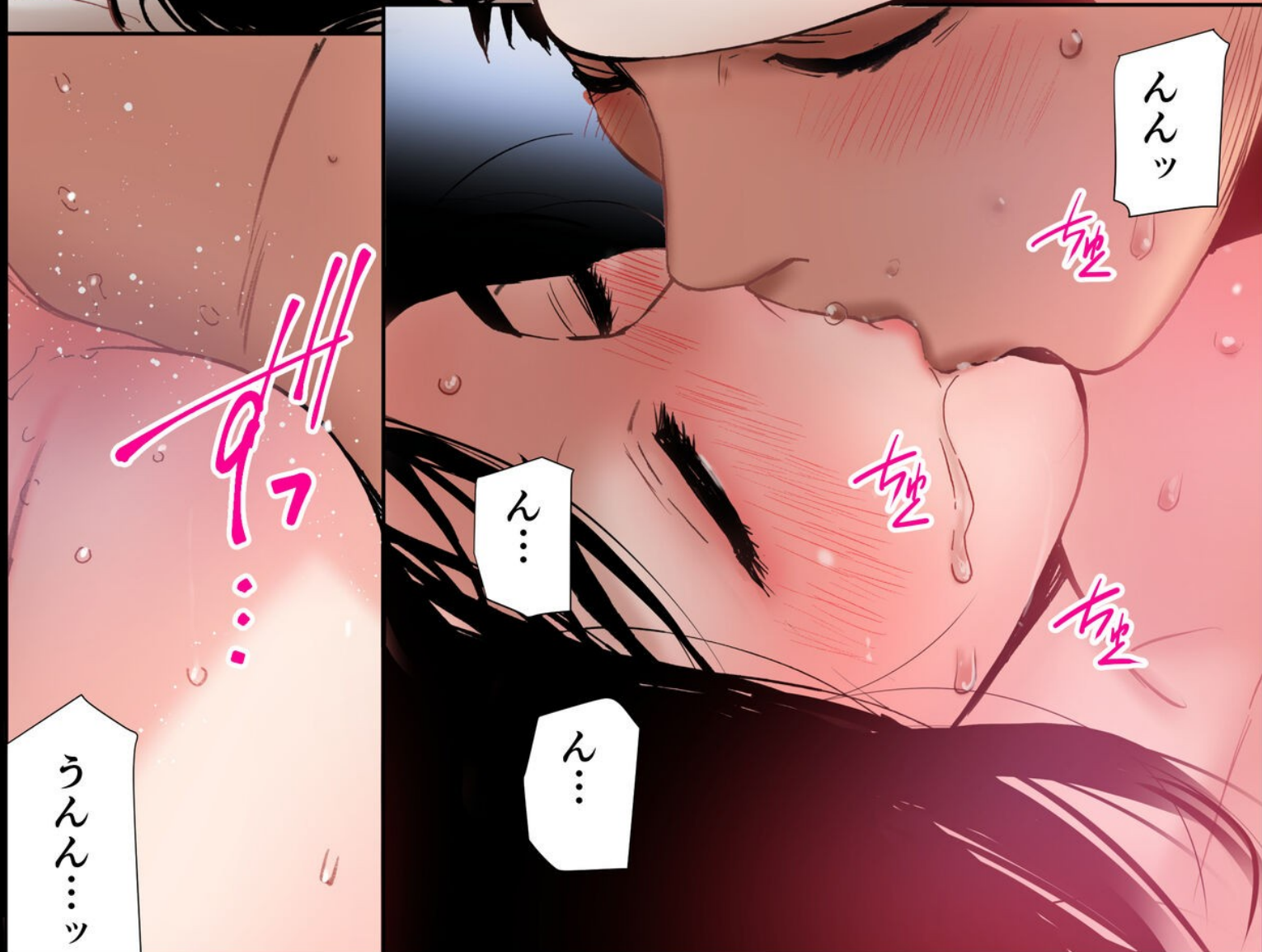
好きだったの  
…!!





あはっ

やっと  
言えたあ♡







んッ!!

んッ!!

んッ!!

んッ!!

んッ!!

うっ

うっ

うっ

うっ

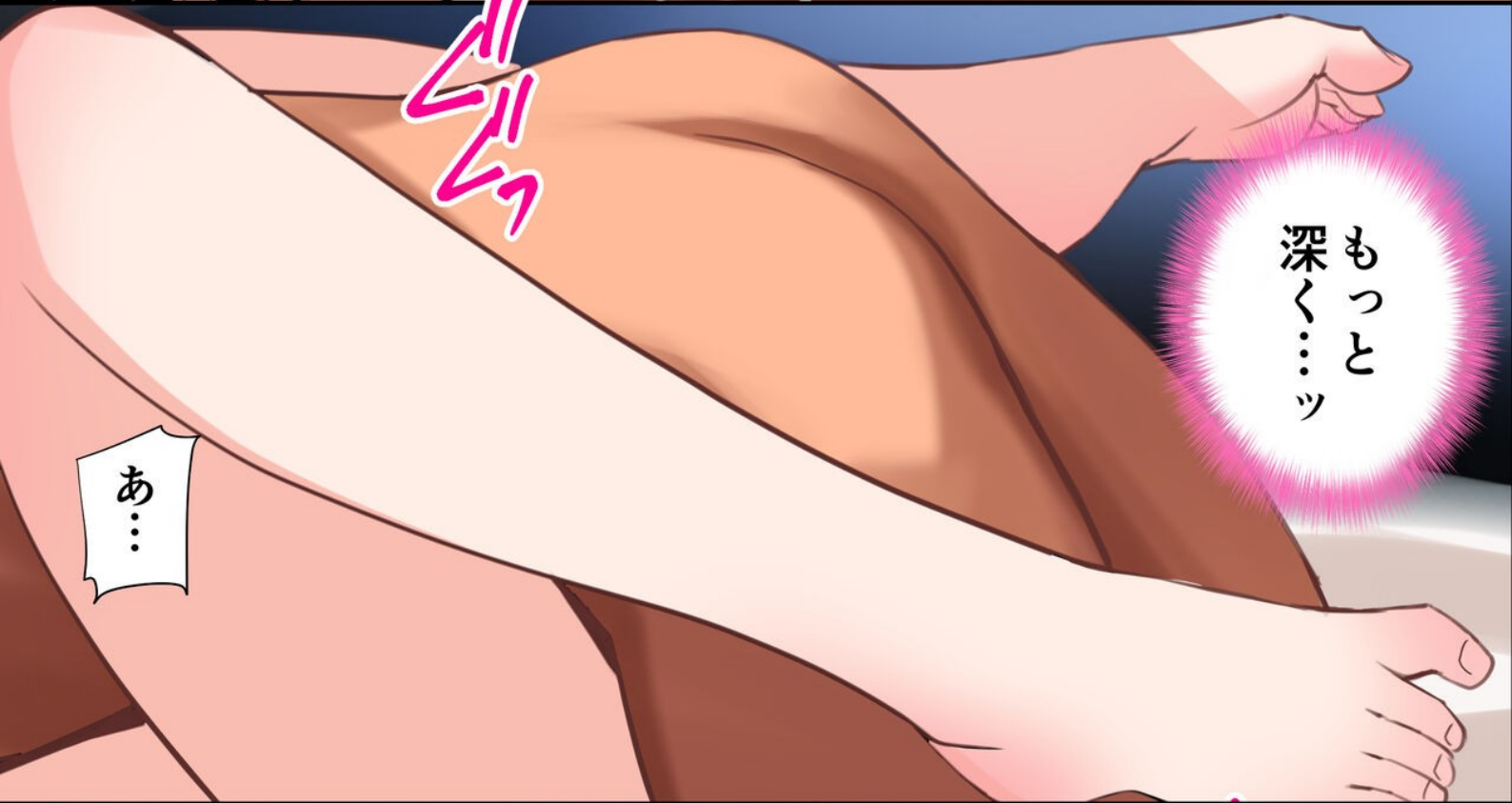
うっ

うっ

うっ

うっ







は…は…は…

ズン  
ズン

しゃしゃ

しゃしゃ

しゃしゃ

しゃしゃ

しゃしゃ

もーちゃん!!

しゃしゃ

は…

は…

ズン

あ

もーちゃんの中  
熱い…!!

すごく  
熱い!!

ああああッ

あ

ガッ

ガッ





ああああッ

あひあ

すごい!!  
すごいよ!!

あひあ

あひあ

ブッ

ブッ

ブッ

あひあ

ブルン

ブッ

あひあ

ブッ

ブルン

ブルン

ブルン

あひあ

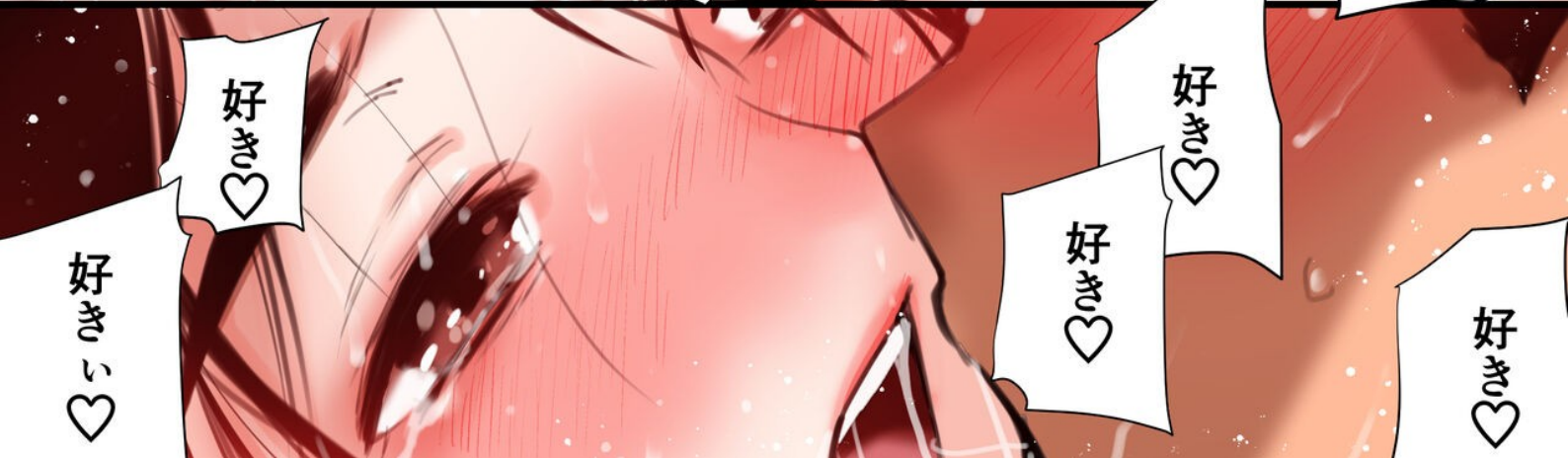
あひあ

あひあ











ズッ

んぐうツ!!

んぶう!!

んぶツ!!

あーっ

んぐうツ!!





ジュッ  
ッ

んあああッ♡



世

あああああああ♡



ヒッ  
エッ  
グル  
ルッ  
ルッ

ふうふううう  
——ッ!!

ヒッ  
ヒッ  
ヒッ

んん  
——ッ!!



はあ…

はあ…

グッ…

グッ…

はあ…

は…

はあ…

グッ…





はあ…ッ

シュッ…

シュッ…

はあ…ッ

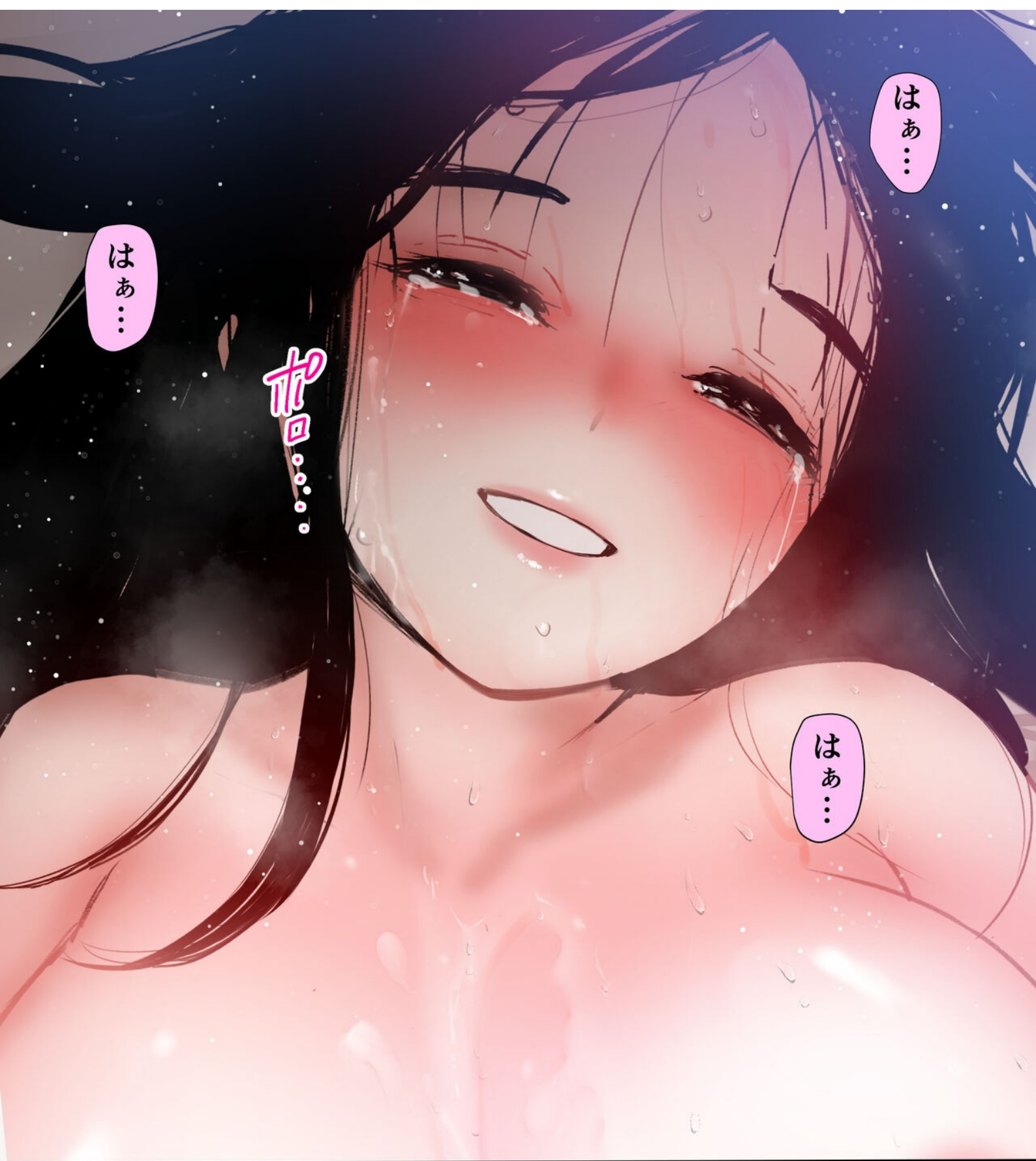
シュッ…

シュッ…

はあ…ッ

シュッ…





はあ…

はあ…

た…  
た…  
た…  
た…  
た…

はあ…

は…

はあ…

ん  
…

ねえ  
…



そろそろ  
シャワー  
浴びに行かない？

もーちゃん…

ううん  
まだ  
離れたく  
ない…♡

わたしね

ずっと  
七郎くん  
あこがれられてること  
知ってたんだ

それが  
うれしくて  
心地よかった…  
でも  
今日からは  
もうだめ  
ね

え？  
どうして？

だって♡

ちゅ

ん

そ  
そう…

オレにとって  
もーちゃんは  
世界の秘密  
で……

つまんない  
普通の女だって  
バレちゃったでしょ♡

永遠の  
世界の秘密だ

# 世界 の 秘密



ちよつと背伸びして  
もーちゃんと  
大人なムードのホテルで  
デート





あ…  
水着…着るんだ？

うん  
明るいから  
恥ずかしいしね





ジャグジーバス

目と鼻の先に  
もーちゃんの  
丸いお尻…



絶対  
ワザとだ…

んふ

誘  
つ  
て  
る  
？

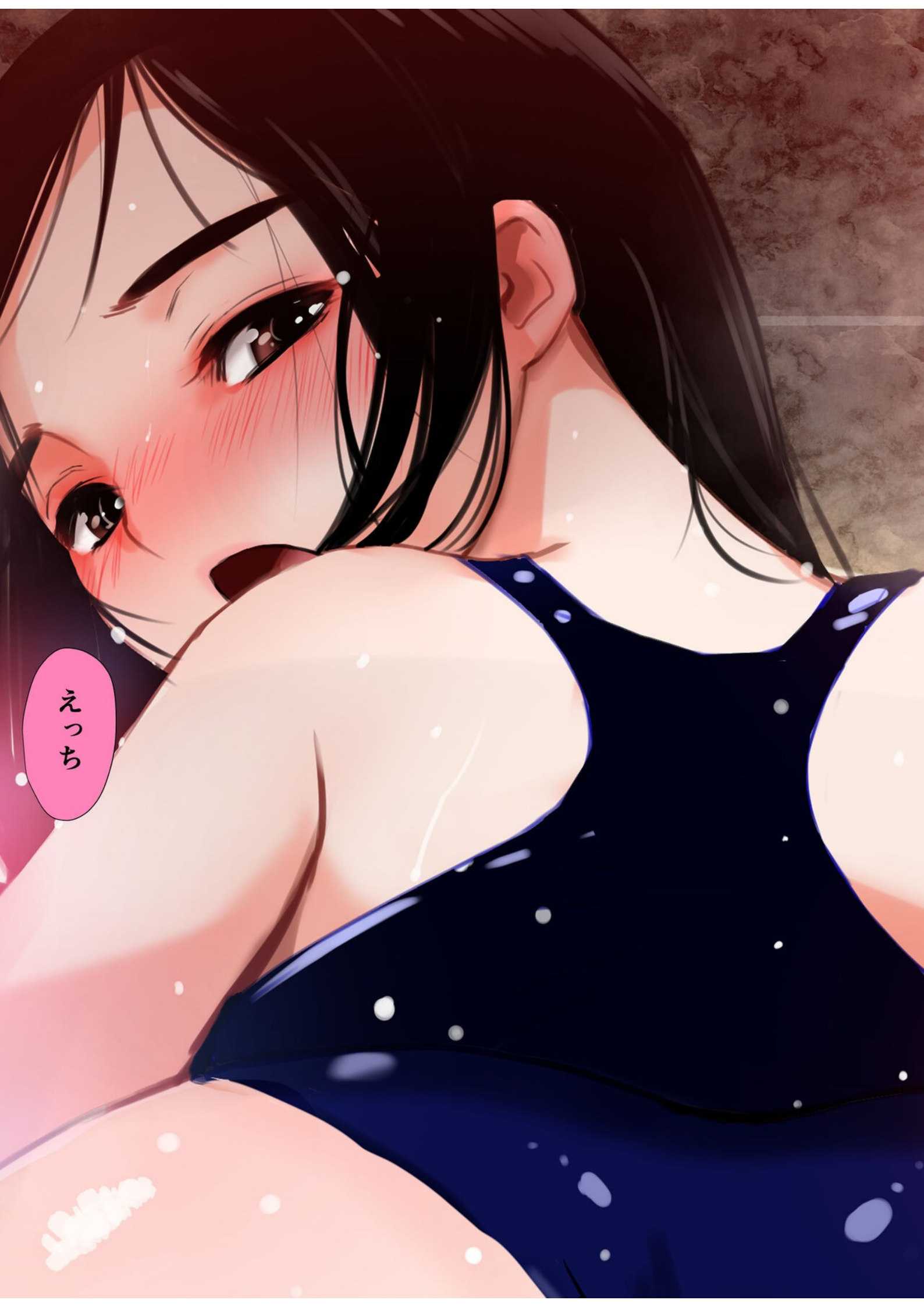
誘  
つ  
て  
る  
よ  
な  
…





えいっ

あ



えっち





あ…

ズ  
ズ  
ズ  
ズ  
ズ

し  
ち  
ゃ  
う  
の  
…  
?

ズ  
ズ  
ズ  
ズ  
ズ



もーちゃんの  
ここ  
すごく綺麗だ…

///  
フ  
…

あ…  
♡

///  
フ  
…

///  
フ  
…











あ...♡

ほろ

ほろ

ほろ

ほろ

ほろ

あ...♡



あッ♡

ズッ

ズッ

ズッ

あッ

あ…ッ

あッ…

んあッ!!

すい…

んあああ  
ああッ♡





はあッ

はあッ

ガッ

グッ

はあッ

はあッ

# 世界 の 秘密





あ…  
クチで…!!

あむ…♡

んっ♡

もーちゃんの  
くちびる…  
柔らかい…  
熱い…

んッ!!

くち!!

んッ!!

んッ!!

舌!!

ああッ

あああッ

んッ!!

のど!!





ん  
ッ  
!!

ん  
ッ  
!!

ん  
ッ  
!!

す  
ご  
い  
ッ  
い  
!!

ん  
ッ  
!!



ももも...

ズッ  
ズッ  
ズッ

んッ

も...

んッ

ズッ  
ズッ  
ズッ

ッ

んッ

うう

ッ!!

んんッ!!

ズッ  
ズッ  
ズッ

ズッ  
ズッ  
ズッ



ふーッ

!!...

ふーッ



ふー

ふー

ふー

美味し…♡

グッ♡

もーちゃん  
エロい…



# 世界 の 秘密

くすっ♡

えゅっ♡

これ  
してほしかった  
でしょ？

ずっと  
大好きだった  
もーちゃんの  
おっぱいだぞ♡



それ  
おっぱい  
おっぱい  
♪♪

む  
にゅ  
♡

む  
にゅ  
♡

おっ  
おっ  
ぱい  
ぱい  
♪♪

もー  
おっ  
ちやんの  
ぱい  
♪

む  
にゅ  
♡

もう  
あなたのものよ♡

愛して

もーちゃん…!!

いいのよ

も…





あー  
出た！  
出た！  
♡

すごい  
出てる♡

はあ

はあ

はあ

とろ...

うん  
素直で  
うれしいわ♡



# 世界 の 秘密



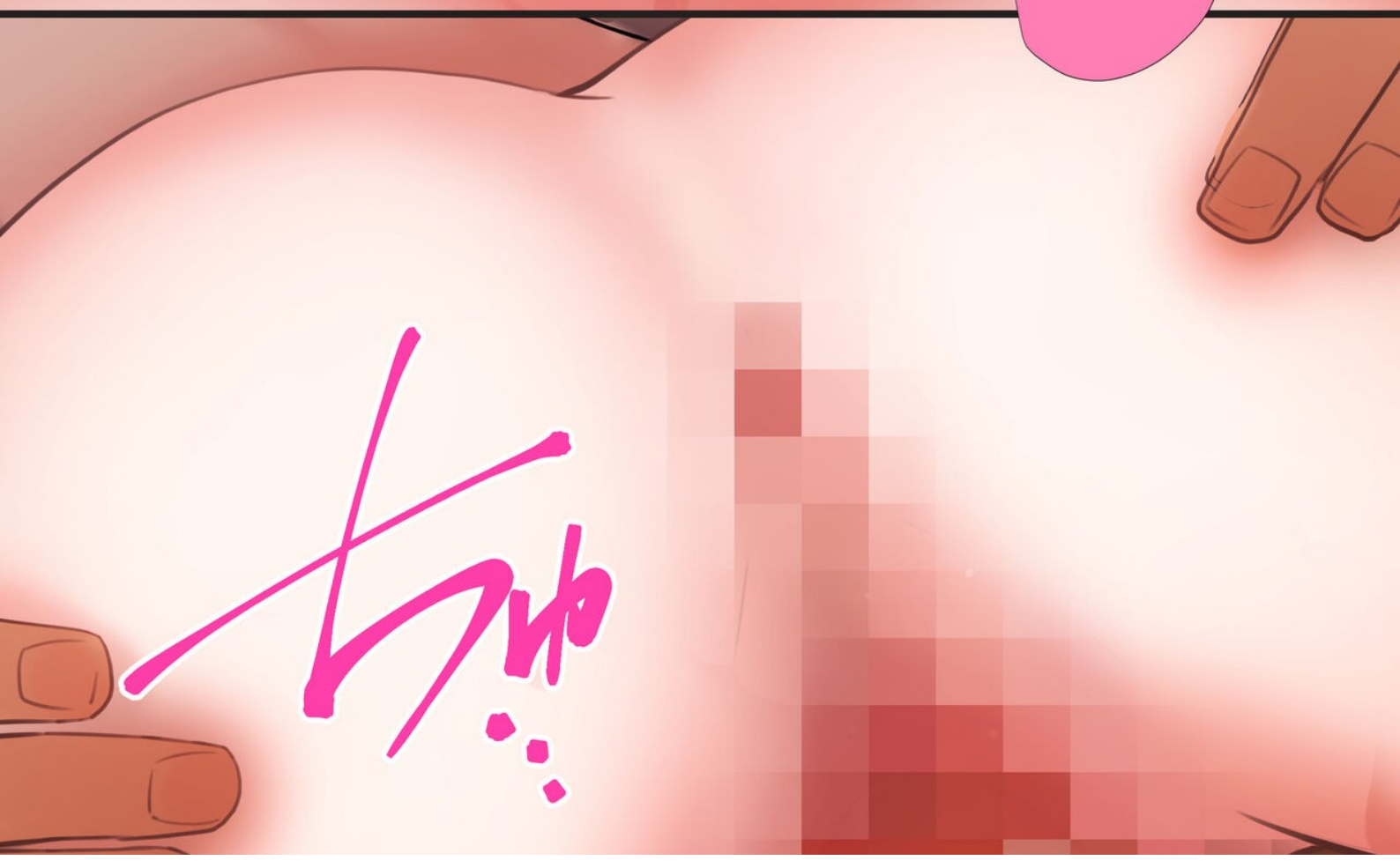
上に…なるね…

騎乗位に  
挑戦





あ……



あ……





はッ…

もーちゃん  
腰使い…

はッ…

はッ…

すごい…

エロい…ッ!!

七郎…くん…♡

はッ!!

はあッ!!

ねえ  
ねえ  
気持ちいい?

はッ!!

はあッ!!

はあッ!!



はああッ!!

あ...あッ!!

ああッ!!

はああッ!!

はああッ!!

あああ

好き...っ...



ああああああああ  
ああああああああッ♡

ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ  
ズ  
ズ





はあ…

はあ…

はあ…

はあ…

いっぱい…  
入ってくる…

# 世界 の 秘密





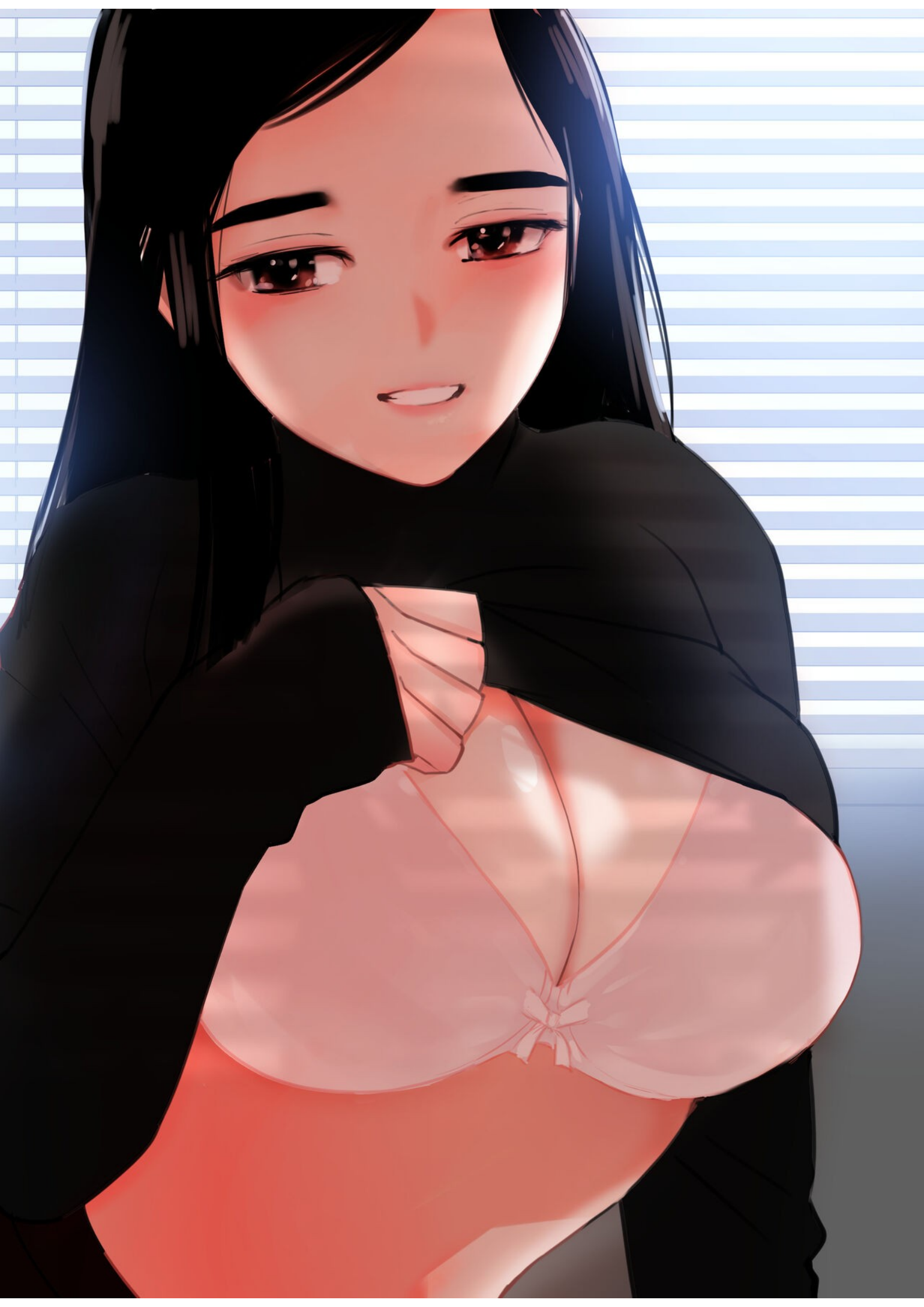
もーちゃん…

## 世界の秘密……目次

- プロローグ……1
- メインストーリー……10
- アディショナル……66

# 世界 の 秘密









2022

卯



世界の  
秘密



この作品を読んでいただいて、ありがとうございます。

■世界の秘密  
■作者 田中ユタカ  
■2023年1月